一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2024年度（令和6年度）

事業報告の附属明細書

2024年4月1日～2025年3月31日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2024年度事業報告の附属明細書　目次

Ⅰ．指定管理事業

１．男女共同参画の推進に関する情報の収集･加工及び提供事業

附属明細書　情報事業-1～12

２．性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業

附属明細書　相談事業-1～7

３．男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業

附属明細書　市民活動支援事業-1～4

４．男女共同参画の推進のための講座の開催及び啓発事業等

附属明細書　学習啓発事業-1～26

５．男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業

附属明細書　調査研究事業-1

６．男女共同参画の推進に関する会議・研修・催し等へのセンター施設提供事業

附属明細書　施設提供事業-1～21

Ⅱ．一時保育

なし

Ⅲ．自主事業（受託事業を含む）＜指定管理外＞

附属明細書　自主事業1～4

（1）情報ライブラリー利用統計

	開室日数	来室者数	新規登録者数				図書等の予約			夜間自習利用者数	昼間自習利用者数
			合計	（女）	（男）	（他）	合計	（窓口）	（Web）		
4月	24	5,513	48	35	13	0	48	20	28	115	156
5月	22	5,398	62	43	18	1	41	25	16	172	151
6月	25	6,933	67	48	19	0	33	20	13	172	194
7月	24	7,798	67	48	19	0	26	15	11	175	213
8月	25	8,239	82	52	30	0	27	9	18	140	216
9月	23	8,433	55	32	23	0	15	9	6	151	204
10月	24	7,348	59	39	20	0	9	7	2	184	255
11月	16	4,930	52	32	20	0	9	8	1	89	159
12月	23	6,789	42	29	13	0	8	6	2	121	230
1月	22	6,529	63	40	23	0	17	7	10	146	193
2月	21	7,513	83	48	35	0	19	14	5	192	218
3月	25	6,806	41	27	14	0	34	21	13	144	223
合計	274	82,229	721	473	247	1	286	161	125	1,801	2,412
月平均	23	6,852	60	39	21	0	24	13	10	150	201

（2）資料別貸出状況

	利用総冊数	一般図書	児童書	雑誌	行政	AV	館内視聴※	一時貸出
4月	1,668	1,385	61	64	0	72	86	0
5月	1,753	1,482	89	66	0	63	52	1
6月	1,974	1,543	176	84	0	97	73	1
7月	1,942	1,539	162	73	0	60	108	0
8月	2,291	1,702	248	105	0	74	162	0
9月	1,842	1,408	165	80	0	60	129	0
10月	1,888	1,460	220	81	0	55	72	0
11月	1,782	1,448	174	67	0	39	54	0
12月	2,048	1,614	242	57	0	46	89	0
1月	2,154	1,788	191	59	0	36	80	0
2月	2,130	1,697	250	52	1	57	73	0
3月	2,269	1,909	188	54	0	50	68	0
合計	23,741	18,975	2,166	842	1	709	1,046	2
月平均	1,978	1,581	181	70	0	59	87	0

（3）属性別貸出状況

	合計	個人	一時	特別	事務用
4月	1,668	561	86	803	218
5月	1,753	645	53	799	256
6月	1,974	683	76	931	284
7月	1,942	642	109	953	238
8月	2,291	869	162	1,038	222
9月	1,842	611	129	899	203
10月	1,888	601	72	961	254
11月	1,782	438	55	1,029	260
12月	2,048	706	90	990	262
1月	2,154	738	81	1,075	260
2月	2,130	956	75	809	290
3月	2,269	717	68	860	624
合計	23,741	8,167	1,056	11,147	3,371
月平均	1,978	681	88	929	281

（4）所蔵資料状況

前年度合計	22,792
図書	19,385
児童書	2,665
雑誌(点数)	200
AV	748
今年度合計	22,998
平均在庫	22,895

（5）貸出回転率

達成回転率	1.04

利用総冊数÷平均在庫

■2024年度分類別所蔵実績

(2025/4/1現在)

種　類	分　類	冊・本数	前年度	増減
図書	00　総記	383	379	4
	01　哲学	709	727	-18
	02　歴史･地理	1,106	1,071	35
	03　社会科学	4,076	4,034	42
	3A　労働	1,081	1,076	5
	3B　女性学･男性学	5,081	4,937	144
	04　自然科学	1,160	1,153	7
	05　工学	636	691	-55
	06　産業	182	181	1
	07　芸術	1,150	1,144	6
	08　語学	139	135	4
	09　文学	3,682	3,651	31
	児童書	2,665	2,686	-21
	小計	**22,050**	**21,865**	185
雑誌（タイトル数）	専門誌	191	191	0
	一般誌	9	9	0
	小計	**200**	**200**	0
ビデオ・DVD	教材	226	224	2
	ドキュメンタリー	145	139	6
	アニメ	8	8	0
	アート	5	5	0
	ＴＶ	12	11	1
	映画	292	281	11
	その他	60	59	1
	小計	**748**	**727**	21
貸出可能な資料合計		**22,998**	**22,792**	206
ミニコミ	専門ミニコミ	130	130	0
行政資料	行政資料	1,800	1,800	0
ポスター	国内	246	242	4
	海外	68	68	0
帯出禁止資料合計		**2,244**	**2,240**	4
除籍	301点（図書299点、映像資料2点）			

■ウェブアクセス統計

(1)ホームページアクセス状況

年	月	更新回数	総アクセス件数	ビジター数	ページビュー数
2024	4	23	264,438	29,257	151,324
	5	19	294,723	36,160	160,874
	6	23	362,953	33,316	207,192
	7	29	372,961	37,869	180,062
	8	39	311,248	31,512	161,624
	9	32	414,242	36,715	245,538
	10	32	752,482	46,808	614,610
	11	31	363,423	34,483	262,870
	12	34	350,363	34,424	300,870
2025	1	17	296,442	34,029	164,907
	2	11	289,088	32,482	177,424
	3	35	277,981	34,898	238,716
合計		325	4,350,344	421,953	2,866,011
月平均		27	362,529	35,163	238,834

総アクセス件数:SLA対象値、月平均180,000以上

ビジター数:アクセスした人数、30分以内の同一人はカウントしない

ページビュー数:閲覧されたページ数

(2)SNS運用状況

		X(旧ツイッター)						LINE		Instagram	
年	月	ポスト数	インプレッション	リンクのクリック数	リポスト	いいね	フォロワー数	投稿数	友だち登録	投稿数	インプレッション
2024	4	16	3,106	22	2	10	535	4	445	3	442
	5	17	3,482	13	1	12	537	4	473	2	546
	6	22	9,186	78	25	54	546	7	498	4	331
	7	12	3,800	14	0	8	555	6	539	0	0
	8	21	4,379	21	4	20	558	4	572	1	34
	9	17	5,335	13	5	13	570	3	600	0	0
	10	20	5,713	11	2	22	577	8	630	0	0
	11	9	4,180	4	7	16	578	3	652	0	0
	12	15	3,833	22	7	33	584	5	674	0	0
2025	1	12	4,165	0	1	10	586	4	704	0	0
	2	10	5,022	13	2	24	589	3	727	0	0
	3	15	3,500	1	1	7	584	1	739	0	0
合計		186	55,701	212	57	229	−	52	−	10	1,353
月平均		16	4,642	18	5	19	−	4	−	1	113

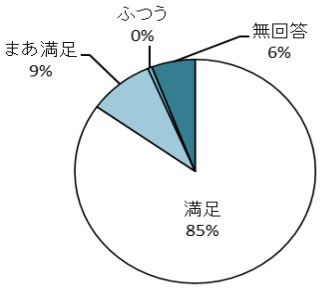
インプレッション: ポストが表示された回数

リンクのクリック数: ポストに付加したURLがクリックされた回数

事業名	保育つきライブラリー						
ねらい	自由時間の捻出が難しく心身への負担が大きい子育て中の利用者の子どもを一時保育で預かることで、自分だけの時間を持ち、ライブラリーの所蔵資料から再就職情報や今後のライフプランなど様々な情報を収集する機会をつくる。また、相談や講座の事業を提供することで今後のキャリアや自らの課題と向き合う時間を持てるようにする。						
対象者	未就学(1歳以上)の子どもの保護者						
計画分類番号	1611　男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 1612　男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 2222　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2224　女性の就労支援のための相談対応を進める。 2226　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。						
内容	一時保育を利用して、すてっぷ情報ライブラリーで過ごす。 子どもたちは、集団での遊びや友だちづくりの場としてプレイルームで保育者と過ごす。						
実施日及び参加人数	2024年4月8日(5人) 4月22日(5人) 5月13日(3人) 5月27日(7人) 6月10日(3人) 6月24日(7人) 7月8日(3人) 7月22日(6人) 8月5日(11人) 8月26日(7人) 9月9日(10人) 9月30日(8人) 10月7日(10人) 10月21日(8人) 11月11日(8人) 11月25日(7人) 12月9日(10人) 12月23日(5人) 2025年1月6日(4人) 1月20日(8人) 2月3日(10人) 2月17日(9人) 3月3日(7人) 3月17日(10人) 全24回実施						
定員	各回10人(8月5日は15人) 抽選あり	応募率	116.7%	参加率	69.8%	出席率	59.8%
応募人数	286人　(女性286人　男性0人)	参加人数	大人　171人(女性171人　　男性　0人)				
受入人数	―人　(女性　―人　男性―人)	一時保育	子ども175人(女性95人　男性80人)				

＜チラシ＞

＜保育中の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・自習室を使わせて頂き、静かな環境で集中して読書や作業ができました。家で子どもがいる環境でするよりも集中でき、感謝しています。 ・仕事についての情報や就職に関するイベントの情報がインターネットで得るのがなかなかできないのでここでまとめて知ることができて良かったです。 ・先生もたくさんいらっしゃって手厚く見てくだされるんだと部屋に入って初めての印象でした。初めて情報ライブラリーを利用して仕事をするのにすごく集中できるスペースでまた利用したいと思った。
ねらいに対しての成果	・2024年度より月に2回開催となり、8月以降はマチカネポイント等の導入により毎回定員を上回り抽選となった。 ・初回参加者も多数あり、しごと準備相談カードを配布したり、すてっぷα、講座の情報を提供することで事業への申し込みにつなげることができた。 ・夏休みスペシャルとして8月は小学生まで対象を拡充し、要望の多かったきょうだいでの参加が好評を得た。 ・自分の時間がとれない保護者に、ライブラリーの所蔵資料から様々な情報を収集する機会を提供できた。

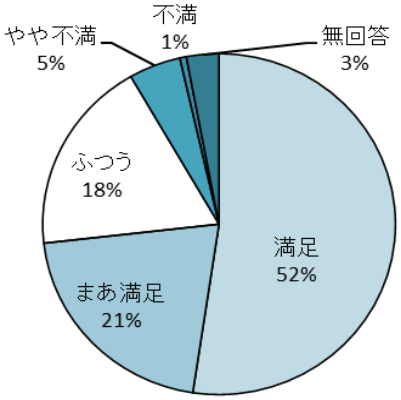
事業名	本のリサイクル　～「誰かに読んでほしい」を届けます！～
ねらい	・すてっぷ情報ライブラリーの認知度向上。 ・すてっぷ情報ライブラリーを利用したことのない人の来館を促す。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
実施日等	2024年9月8日（日）①10:30～12:00、②14:00～16:00
内容	【リサイクル本大募集】 期間：2024年7月4日（木）～8月6日（火） ・対象外：全集・百科事典・大型美術本・雑誌、あまりにも汚れのひどい古本 【リサイクル本お持ち帰りフェア】 2024年9月8日（日）①10:30～12:00、②14:00～16:00 実施場所：セミナー室1 ・情報ライブラリーにて整理券の配布あり。 ・フェア後に、多目的コーナーにて配布。 ・余った本は、bond Project主催の「本っとありがとうプロジェクト」へ寄付(377冊)。

市民からのリサイクル本数	2,031　冊	出品数	2,194　冊	フェアお持ち帰り数	1,259　冊	ライブラリー来室者数	979　人

応募人数	―　人（女性 ― 人　男性　―　人）	フェア参加人数	206　人（女性　―　人　男性　―　人）
受入人数	―　人（女性 ― 人　男性　―　人）		延べ　―　人

＜募集チラシ＞

＜配布会の様子＞



＜満足度＞

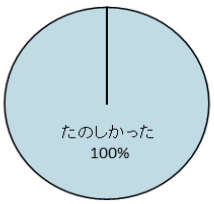
参加者の声	・子どもが本が好きなのでつれてきました。なかなか本も高いので買ってあげれないので助かりました。 ・とっても良かったです。（好きな本が見つかりありがとうございました） ・整理券の配布時間を事前告知してほしかった。入場時の整理券順を徹底してほしかった。 ・午後の部、順番通りに入場できたので、ゆっくり、おちついて本を選べてよかったです。 ・本を無料で持ち帰ることができてうれしかったです。また開催して欲しいです。
ねらいに対しての成果	・情報ライブラリーの来館者数は979人（通常200人～350人程度）と今年度の最高を記録し、10代未満から80代以上まで幅広い世代の方々にご参加いただいた。本イベントが情報ライブラリーの認知度向上につながった。 ・すてっぷに初めて来館した人は全体の18％であった。すてっぷを利用したことのない層の来館を促し、新規のライブラリーカード作成にもつながった。すてっぷを知ってもらう機会にしてもらえた。 ・午前の部で整理券の入場導線がうまくいかず、一部の参加者からご意見をいただいた。午後の部では体制を見直し改善できた。

事業名	～えほんのひろば～よみきかせを楽しもう 「自分らしく」がいいね！
ねらい	・女らしく、男らしくではなく、私はわたしでいいんだという、自分の気持ちを大切にすることを絵本の豊かなエッセンスから気づく。 ・様々な生き方に触れることで自由な選択ができることを知り、自分も夢を実現できるんだという気持ちを養う。 ・色々な国の本をよみきかせをすることで世界中の人たちがジェンダー平等に取り組んでいることを知る。 ・経験豊富な講師がよみきかせをすることで、絵本の楽しさを体験し想像力を育む。 ・すてっぷ職員が男女共同参画の視点のある本を選書した上で、ブックリスト化し啓発を促す。 ・絵本のよみきかせをきっかけに、すてっぷ情報ライブラリーを利用したことのない人への来館を促す。
対象者	絵本の読み聞かせを楽しみたい小学生1年生～4年生（保護者見学あり）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。 1514　各種啓発事業に男女共同参画の視点を盛り込むよう配慮を促す。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
実施日等	2024年 11月2日（土）11:00～12:00
内容	1. すてっぷの紹介、自己紹介と講師の紹介（すてっぷ職員） 2. くろもじ絵本店　篠原さんによみきかせと世界地図を子どもたちに配り、読み聞かせをした本の作者の国にシールを貼る。 読み聞かせをした本「どんないろがすき」「ピンクはおとこのこのいろ」「虫ガール」「色とりどりのぼくのつめ」「おばけのバーパパパ」「ふたりはバレリーナ」 3. 今日のふり返り、すてっぷの本の紹介やカード作成、ライブラリー案内をし、終了あいさつ （すてっぷ職員） ※子どもたちには今日読んだ本と国のリスト（表面）子ども向けの「じぶんらしく」がいいね！の絵本のブックリスト（裏面）を配布。 ※保護者向けの絵本のブックリストを配布。

講師	篠原麗子（くろもじ絵本店）			対象	小学校1年生～4年生（保護者見学あり）		
定員	10　人	応募率	80.0　%	参加率	80.0　%	出席率	100.0　%
応募人数	8人　（女性　4　人　男性　4　人）			参加人数	8人　（女性　4　人　男性　4　人）		
受入人数	―　（女性　― 人　男性　― 人）				延べ	― 人	

＜チラシ＞

＜講座の様子＞



＜満足度＞

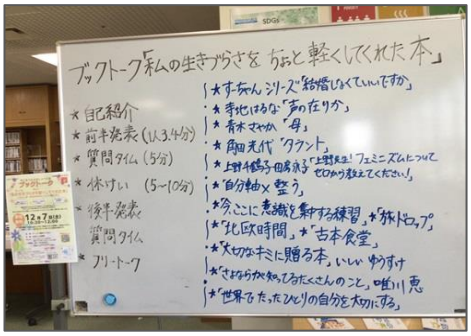
参加者の声	・わたしは、バーバパパが大すきです。どうぶつとかでてきておもしろかったです。本が大すき。わたしは虫が大すきです。いちばんすきなのはだんごむしとバッタです。 ・自分らしくがいいねと思った。 ・え本のよみきかせがじょうずでした。たのしかったです。 ・本が好きだったから後、楽しかった。
ねらいに対しての成果	・情報ライブラリーで対象が小学生のよみきかせは初めての開催となったが、子どもの集中がとぎれることがなかった。 ・講師とライブラリー職員でテーマに沿った選書をし流れを具体的に共有することで、専門図書室の強みをよみきかせの手法によってテンポよく発信できた。 ・よみきかせの際に参加者が絵本の主人公に共感し、保護者に気持ちを自己発信する姿が見られた。 ・「好きなものを好きと言える、自分らしく生きる」ことをテーマとした絵本のよみきかせをし、本の作者の出身、居住する国を世界地図にシールを貼り世界をめぐることで世界中の人たちがジェンダー平等に取り組んでいることを知るきっかけづくりができた。 ・すてっぷに初来館者が2人あり、初めての利用を促すことができた。 ・保護者の見学が6人あった。

事業名	ブックトーク「私の生きづらさをちょっと軽くしてくれた本」
ねらい	・すてっぷ情報ライブラリーの認知度向上および貸出等の利用促進を図る。 ・身近なテーマを設定することで、幅広い年齢層に気軽に参加してもらう。 ・すてっぷの所蔵資料を紹介し、ジェンダー平等について知ってもらう機会とする。
対象者	テーマに関心のある女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
実施日等	2024年12月7日（土）10:30～12:00
内容	テーマ「私の生きづらさをちょっと軽くしてくれた本」 ・参加者に持参した本またはマンガを紹介してもらう。 ・すてっぷ情報ライブラリーの周知を目的としているため、持参の本がなくても参加可とする。 ・本の紹介だけでなく、ブックトークをきっかけとしてお互いのコミュニケーションを図る。 ・ジェンダー問題（例：夫婦別姓、性別役割分担、女性の政治参画の低さなど）について話したり、考えたりするきっかけになるように、当日の内容に柔軟に対応する。 ・すてっぷ所蔵の本、マンガをブックトラックにのせて参加者へ提供する。 ※マチカネポイント付与対象事業
講師	すてっぷ職員

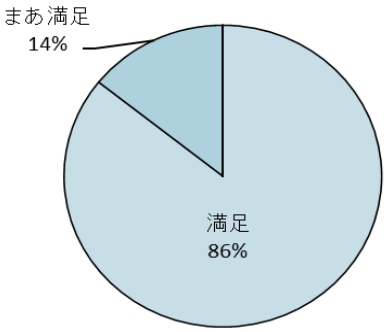
定員	8　人	応募率	87.5　%	参加率	87.5　%	出席率	100.0　%

応募人数	7人（女性　7　人　男性　0　人）	参加人数	7　人（女性　7　人　男性　0　人）
受入人数	—人（女性　—　人　男性　—　人）		延べ　—　人

＜募集チラシ＞



＜講座の様子＞



＜満足度＞

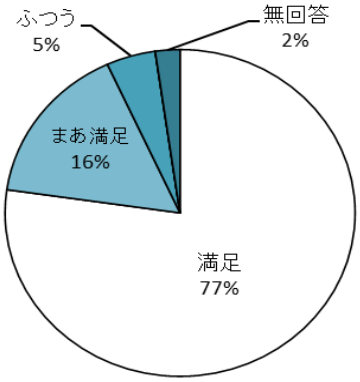
参加者の声	・この頃、決まった本しか読んでいなかったが、興味深い色んなタイトルの本と出会えたので、読んでいこうと思いました。 ・自分では選ばない本に出会え、新しい考えに出会えた気がした。病気で今は本を読むのをしんどいなと感じることもあるが、読みにくいときは無理して読まなきくていいし、読みやすい本を選ぶことも大事だなことだなと感じました。 ・皆さんの思いが詰まった本を知れて良かったです。とても有意義な時間になりました。また参加したいです。
ねらいに対しての成果	・すてっぷに初めて来館した人は全体の約半数にのぼった。参加理由として「テーマに興味がある」と答えた人が9割で、自分の思いを話して誰かと共有する場のニーズの高さがうかがえる。満足度も高く、本イベントがすてっぷの認知拡大に役立った。 ・20～40代の参加者が7割を占め、普段来館の少ない若年層の集客ができた。 ・参加者の持ち寄った本を使って、ジェンダー問題について考えるきっかけづくりができた。

事業名	情報ライブラリー☆スタンプカードラリー
ねらい	・スタンプを貯めて景品をもらう、という明確なゴールを設定することにより、利用者の参加意欲を刺激し貸出促進を図る。 ・より多くの資料に触れてもらうことで、男女共同参画に関する問題を考えてもらうきっかけとする。 ・「本の福袋」の貸出と同時開催とし、さらなる利用者数の増加を狙う。
対象者	すてっぷ情報ライブラリー利用者
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 1612　男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	2024年12月5(木)～2025年3月9(日)
内容	・すてっぷ情報ライブラリーの資料を借りた数のスタンプを押す。 →対象資料：図書、雑誌、映像資料、CD等貸出可能な資料すべて ・スタンプ12個でしおり、24個でブックカバーをプレゼントする。 ・スタンプカードの用紙はカードタイプ2種(1～12冊は黄緑/13～24冊は紫) ・資料を1点借りてもらうごとにスタンプを1個押す。 ・グッズ交換の際にはアンケートにこたえてもらう。 ・スタンプカードは交換したら回収する。

アンケート回収数	44枚	カード発行枚数	1枚目（1～12点）169枚	2枚目（13～24点）49枚
		達成枚数（カード回収枚数）	1枚目（1～12点）55枚	2枚目（13～24点）27枚

＜チラシ＞

＜景品の見本＞



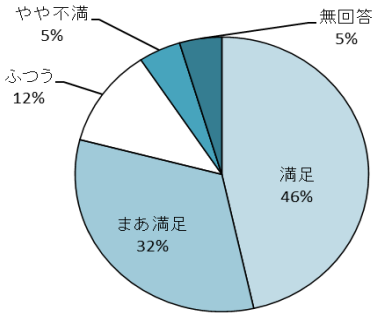
＜満足度＞

参加者の声	・本を借りた冊数が目に見えてわかるので、読書のモチベーションにつながった。 ・昨年、途中まででスタンプをためられなかったので、今年ためられてうれしかったです。手作りというのもステキだと思います！大切に使います。 ・いつも利用させてもらっています。続けてもらえたらうれしいです。 ・子どもが喜んでいたのでうれしいです。 ・市内の図書館が休みだったのでステップがあって本を借りる事ができ良かったです。期間内に23冊借り、猫のかわいいしおりもいただき有難うございました。
ねらいに対しての成果	・利用者の本を借りるモチベーション向上となり、貸出促進ができた。(2月の個人貸出冊数は同時開催の福袋の効果もあり、このイベント期間中最多だった。) ・多くの資料に触れてもらい、男女共同参画に関する諸問題について考える機会づくりになった。 ・2024年度は景品として、しおりとブックカバーのデザインを数種類用意して好みのものを選んでいただけるよう工夫した。また、カードのゴール個数を30個から24個に減らし、多くの方に参加いただけるよう設定した。結果、カード達成率（回収率）は、今年度は37.6%に増加（2023年度は27.2%）し、一定の効果があったといえる。 ・カード回収率は2023年度を上回ったものの、参加数が少なかったため期間を9日間延長した。景品の選定や実施期間などを再検討して、達成枚数増加に努めたい。

事業名	『本の福袋』の貸出
ねらい	・すてっぷを周知し、情報ライブラリーの利用を促すことで、所蔵資料の貸出促進につなげる。 ・多くの利用者がすてっぷの所蔵資料に触れることで、男女共同参画への理解を深めてもらう。 ・自分では選ばないかもしれない本との出会いにより新たな気づきにつなげる。
対象者	すてっぷ情報ライブラリーの利用者
計画分類番号	1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
実施日等	2024年12月5日（木）～2025年2月28日（金）
内容	・スタッフがテーマを決める ・決めたテーマごとに本を三冊選び、袋に入れて展示する ・選書した理由などを、簡単に書いたカードを紙袋に貼る ・利用者はどの本が入っているか分からない状態でテーマを見て、選ぶ ・選んだ福袋は、情報ライブラリーのカウンターで貸出を行う ・一般書袋、児童書袋あわせて常時8～10セットくらいの展示をする
テーマ	一般書：シスターフッド・性別役割分担ってなに？・エンジョイ！おひとりさまライフ・みんな知ってる？ジェンダー問題など 児童書：じぶんらしくがいいね・夢をかなえる絵本・いろいろいろ・あの人が教えてくれたことなど
アンケート回収人数	43人
福袋の貸出個数	合計：81袋（243冊）　一般書：57袋　児童書：24袋

＜チラシ＞

＜展示の様子＞



＜満足度＞

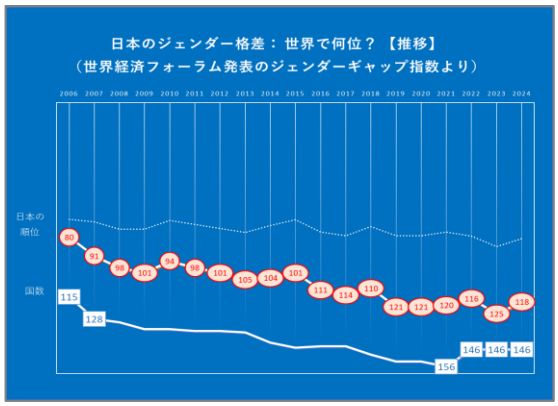
参加者の声	・自分で選ぶと好きな物に偏ることが多いが、他の人から選んでもらうと、ちがった見方、考え方の物にふれられて良かったです。ありがとうございました。 ・自分から向き合おうとしない世界も有るのでお楽しみが広がり意義深いです。 ・自分では探せない本が借りれるのでよかった。 ・福袋は良い企画だと思うので継続してもらえると嬉しいです。小学校～中高生になっても親子共に利用しやすい企画があると良いと思います。（子どもが成長するにつれ親子で来る機会が減ってきているので） ・自分だったら選ばないだろうと思う本も入っていた。しかし、子供にとってはヒットしたようで、親の見立てだけでなく、様々な本に出会わせる機会になってよかったなと思う。おすすめの本を紹介してもらえてよかった。 ・福袋のワクワク感が楽しめてよかったです。手に取ったことのない書籍にであえてよかった。ウーマン・イン・バトルがおもしろかった。
ねらいに対しての成果	・掲示をより大きくして視覚的にわかりやすいように工夫したこともあり、前年度同時期より貸出数が30袋（90冊）増え、今年の月平均貸出数(1952冊）で、前年度（1814冊）を大きく上回った。 ・福袋という手法で所蔵資料に多く触れてもらうことで、新たな気づきや男女共同参画への理解を深めてもらうきっかけづくりになった。 ・スタンプカードラリーと同時開催することで、貸出促進につながった。

■情報ライブラリー内の展示一覧

	テーマ展示	コーナー展示
4月	誰も傷つかない未来へ ～若年層の性暴力被害予防月間～	①同性婚ってなに？～パートナーについて考えてみる～ ②WLB（ワークライフバランス）～新しい時代の多様な働き方～ ③妊娠と不妊について考える ④母娘関係 ⑤「父親像」を男性学の角度から考える
5月	性教育 「性」は「生」きること ～こころとからだの考察～	①女性の貧困 ②ジェンダーバイアスに気づくことから始めよう ③昭和を生き抜いた女性たち ④「モラルハラスメント」略して「モラハラ」とは… ⑤男性の家事・育児参画
6月	男女共同参画週間2024（6/23～6/29は男女共同参画週間です。）	①育児の孤独～ジェンダーの視点から～ ②大人の発達障害～生きやすくする方法を考えてみませんか？～ ③「男らしさ」を解体してみる。 ④ジェンダー学入門 ⑤子どもを虐待・貧困から守る
7月	未来の地図を描こう ～わたしらしく働くためのヒント～	①シングルファーザー　家事に育児に大奮闘！ ②生理の悩み ③自分サイズでいこう―みんなすてきなからだ― ④スポーツとジェンダー ⑤働く女子の心のモヤモヤを解決！
8月	戦争と平和を考える ～次世代へ祈りをつなげて～	①「家事シェア」～おわりなき家事をみんなで解決～ ②私たちを守ってくれる強い味方！いろんな法律を知ろう！ ③おひとりさまで私らしく働く・暮らす ④子どもと話そう！性のこと ⑤セルフケア～自分の心と体の声に耳をすませて
9月	リプロダクティブ・ヘルス/ライツを知ろう！ ～私のからだは私のもの～	①これがシスターフッドだ！ ②想いを行動に！～女性の政治参画～ ③アートをジェンダー視点でよみとく ④SNSの使い方について考えてみよう ⑤ウーマン・リブ　田中美津さん追悼
10月	国際ガールズ・デー（10月11日） ～女の子の権利やエンパワーメントの促進を広く国際社会に呼びかける日です～	①世界メノポーズ・デー ②女性と教育 ③10月はピンクリボン月間です ④モラル・ハラスメントを知る ⑤非正規で働くということ
11月	女性に対する暴力をなくす運動（11月12日～25日）	①夫婦別姓について考えてみませんか ②里親になるには ③芸術とジェンダー ④11/19は国際男性デー ⑤デートDV予防啓発
12月	職場のハラスメントから自分自身を守ろう ～12月4日から10日は人権週間です～	①十人十色！介護体験記 ②こころとからだを整える ③第三世界の女性たち ④韓国フェミニズム ⑤知っておきたい！社会保障あれこれ
1月	もしもの時に備える防災 ～女性の視点を大切に！～	①アサーティブ・コミュニケーション～対人関係スキルアップ～ ②自分らしくがいいね　おとなも子どもも絵本からはじめる男女共同参画 ③「平安時代」をジェンダー視点で読み解こう ④婚姻制度にみるジェンダー不平等 ⑤日本社会で母になるということ
2月	男性が語るジェンダー。「男性学」入門	①今こそ！「包括的性教育」が必要です。 ②リケジョ～なりたい自分になる～ ③「自分を守る」ってどうやるの？中学生・高校生のうちに読んでおきたい本 ④お金のはなし～自分のやりたいことをプランしてみませんか？～ ⑤農業女子！
3月	3月8日は国際女性デー 2025年テーマ『すべての女性と少女のために： 権利、平等、エンパワーメントを』	①こんなにあるんだ！男女の賃金格差 ②“不妊”について知ろう ③ジェンダーの視点でまんがを読む ④親子で学ぼう　情報モラル ⑤精神科医・神谷美恵子の世界

事業名	所蔵パネル＆ポスターの受入れ・ 制作・貸出
ねらい	・男女共同参画推進を利用者や市民に伝えるツールとして、パネルやポスターを活用する。 ・ジェンダー統計により、格差や不平等の現状を可視化する。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2311　男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 2312　男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 2321　男女別統計の必要性の啓発を進め、男女別統計を作成する。
実施日等	―
内容	・新規制作パネル…3セット(計6点) (「2024年度GGI指数」・STEP by STEP Vol.3・日本の分野別ジェンダーギャップ指数2024) ・新規受入ポスター…5点 (内閣府令和6年度男女共同参画週間ポスター／内閣府令和6年度女性に対する暴力をなくす運動ポスター／内閣府女性の政治参画マップ2024／仙台市ジェンダー平等ポスター／内閣府令和6年度若年層の性暴力被害予防月間ポスター)

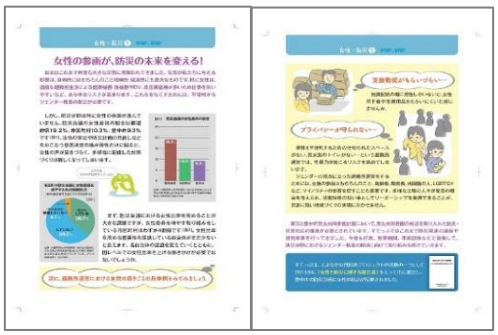
ジェンダーギャップ指数推移2024



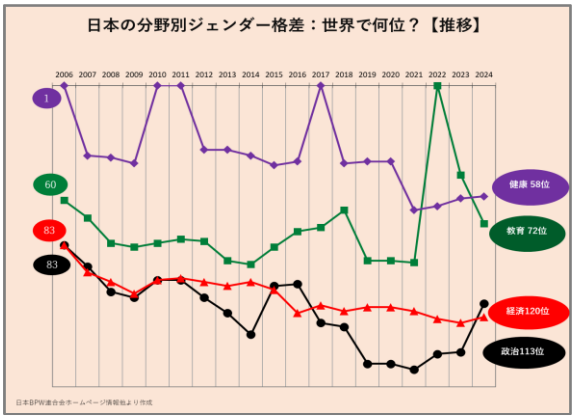
●2024年度ポスター＆パネル所蔵実績

種別	分類	点数	前年度	増減
ポスター＆パネル	国内	245	234	11
	国外	68	68	0

STEP by STEP Vol.3



分野別ジェンダーギャップ指数推移2024



＜新規制作パネル3セット＞

事業名	男女共同参画週間連携展示 2024		
ねらい	・男女共同参画週間にあわせて、市内全域で男女共同参画推進に取り組んでもらう。 ・すてっぷ情報ライブラリーから専門図書室としてテーマを提案し、図書館施設における男女共同参画の啓発とライブラリーの認知度向上をはかる。 ・イベント単位での図書館施設との連携を継続し、日常的な連携や情報共有へつなげるあしがかりとする。		
対象者	各図書館利用者など		
計画分類番号	1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 1612　男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。		
実施日等	2024年6月～各館にて任意期間での実施		
内容	男女共同参画週間　連携展示 2024 テーマ:「自由な発想でなりたい自分をデザインしよう！」 ①各館の所蔵資料でコーナー展示してもらう。 ②展示にはすてっぷから提供した共通ポスターを使用する。 ③ブックリスト(2種類)を提供する。 ④男女共同参画についてのパネル貸出を案内する。 ⑤すてっぷの専門書の団体貸出を提案する。 上記を、読書振興課を通じて、市立図書館、豊中市内学校図書館へ参加を呼び掛ける。		
参加館数	5館（ 岡町図書館・千里図書館・蛍池図書館・高川図書館・野畑図書館）	アンケート回収数	5館

〈ブックリスト〉

〈市立図書館での展示の様子〉

〈ポスター〉

参加図書館の声	・共通ポスターは、カラフルで大きく目立ち、テーマに合っているデザインだった。 ・いろいろな棚に点在している本を期間を決めてテーマ展示することにより、興味を持って手に取ってもらえた。 ・毎年この時期に、市民の方に知っていただける機会になっている。 ・関心を高めたいテーマであり、よく貸出しされたので関心の高さを感じた。図書の形でまとまった情報に触れる機会はあまり多くないため、こういう機会にテーマ展示ができてよかった。 ・ポスターをデータでいただけたので、展示スペースに合わせた掲示ができて有難かった。資料の内容的に市内に一冊しか所蔵がないものが多く、図書館間で資料の奪い合いになるのが悩み。展示時期を長くして巡回展示などができたらよいと思う。
ねらいに対しての成果	・市立図書館から前年度より4館多い、5館の参加があった。 ・展示用のポスターやブックリストを作成することで、連携展示に取り組んでもらいやすくなり貸出にもつながった。 ・市立図書館で男女共同参画週間にあわせて展示してもらうことで、男女共同参画に関連した本に親しんでもらうことができた。 ・ブックリストを小学生対象と中学生以上対象の2種類作成したことで、幅広い年齢の利用者に手に取ってもらえたようだった。 ・市立図書館との連携を行える機会として継続して実施できた。

一般職業適性検査(General Aptitude Test Battery: GATB)

【一般職業適性検査とは】
多様な職業分野で仕事をするうえで必要とされる代表的な能力を測定し、望ましい職業選択を行うための情報を提供することを目的として作成されたもの。

【測定項目】
・知的能力:応用、推理、判断する能力、一般的な学習力
・言語能力:言葉、文章を理解し、表現する能力
・数理能力:正確に計算したり、応用問題を解く能力
・書記的知覚:文字や数字を正確に見分ける事務的な処理能力
・空間判断力:立体形を理解したり、図面を読みとる能力
・形態知覚:形を細部まで正確に見分ける能力
・運動共応:データ入力等、目と手を共応させ迅速に作業する能力

【所要時間】1時間

【ねらい】
・「自分に向いている仕事がわからない」と悩んでいる女性を対象に厚生労働省編 一般職業適性検査を実施し、結果を通して自身の強みや弱みを知り、就活に活かすことを目的とする。
・一般職業適性検査を「しごと準備相談」の窓口とし、検査受検1か月後に「しごと準備相談」にて結果をフィードバックし、相談員と一緒に今後の就活について考える機会とする。

【対象】
40歳までの社会復帰、転職を考える女性
※40歳以上は反射力が鈍くなり本来の実力が結果に出ないこともあるため、その点はご本人に了承を得て傾向を観る目的で受検可としている。

【計画分類番号】
4324　生活支援や就労支援、住宅の確保、医療保険、年金、生活保護、子どもの保育、就学など、自立に向けて必要な制度、窓口、手続き等について情報提供を行う。

【ねらいに対する成果】
・育児や親の介護で社会から一定期間離れていた女性、休職中の女性、離婚準備のため経済的な自立をめざす女性などの参加があり、多様な背景のある女性の社会復帰に向けた後押しができた。
・「しごと準備相談」担当のキャリアコンサルタントからのアドバイスをきっかけに、自分の強みを活かせる資格を取得し、就職につながったケースがあった。
・受検者15人中14人が「しごと準備相談」を利用したことから、相談メニュー間の連携によるサポートができた。（未利用者1人は4月以降に利用予定）

【受検年代】 ・20代:3人　・30代:5人　・40代:3人　・50代:4人

実施年月	検査受検者	しごと準備相談利用者数
2024年4月	1	1
2024年5月	3	3
2024年6月	2	2
2024年7月	0	0
2024年8月	1	1
2024年9月	1	1
2024年10月	2	2
2024年11月	2	2
2024年12月	0	0
2025年1月	1	1
2025年2月	2	1
2025年3月	0	0
	15	14

事業名	女性に対する暴力防止のポスター・パネル展、デートDVパネル展
ねらい	・10月11日の「国際ガールズ・デー」、11月12日から25日は内閣府「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間となっており、DV防止のためのすてっぷ制作連作パネルを展示し、啓発する。 ・「DVに悩む当事者」だけではなく「身近な人がDVを受けていることに気づく」「子どもへの影響」など、より多くの人にDVについて知ってもらえるよう開催する。 ・「暴力にNO！」のメッセージをパープルリボンに記入し、パープルツリーに飾ってもらう。併せてパープルキルト展示も同時開催し啓発に努める。 ・被害者が一人で苦しむことのないよう、また周囲が気づいた時に近くに安心して相談できる場所があることを知ってもらえるように資料やリーフレットを配置し啓発に努める。 ・すてっぷ相談室・講座・情報ライブラリーの利用促進につなげる。
対象者	すてっぷ利用者
計画分類番号	4112　交際相手などからの暴力（デートDV）の防止に向けて、市内中学校への出前講座や若年層を対象としたデートDVセミナーを実施するとともに、ホームページやSNSなど多様な媒体を活用したDVやデートDVの防止に向けた啓発に取り組む。 4211　配偶者暴力相談支援センターや「すてっぷ相談室」、警察などのさまざまな相談窓口について、被害者や被害者の身近な人にとってより相談しやすい窓口となり、相談することへの抵抗をなくすような理解を広めるよう、効果的な周知や情報発信に取り組む。 4327　信頼関係にあるべき配偶者等からの暴力により、心に傷を負った被害者が心理的な安定を取り戻すには、加害者の元から避難した後も一定の期間を経る必要があることから、被害者が身近な場所で相談など心のサポートを受けながら地域での生活を送れるよう、長期的に切れめのない支援を行う。 4414　自らの体験等を語り合い、気持ちを分かち合うための交流できるグループの場づくり、グループ活動のサポートを行う。
内容	【内容】 女性に対するあらゆる暴力を根絶するため、DV防止のためのすてっぷ制作連作パネルを展示し啓発に努める。 【構成】 女性に対する暴力防止に関するポスターや、DV防止のすてっぷ制作連作パネルの展示。また、『暴力にNO！』のメッセージをパープルリボンに記入し、パープルツリーに飾ってもらう。併せてパールキルト展示も同時開催し啓発に努める。そして、すてっぷ相談室、豊中市配偶者暴力相談支援センターリーフレットなどの配布、相談先の周知を行う。
実施日時	2024年10月1日（火）～11月30日（土）　期間中展示時間　9:00～21:30 （日曜日は17時、最終日は15時まで）
パープルリボン記入人数	65枚

〈チラシ〉

〈展示の様子〉

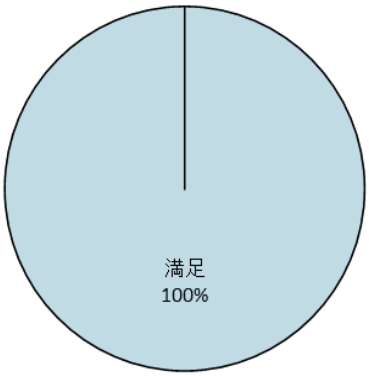
参加者の声	【パープルリボンに書かれたメッセージ】 ・精神的DVも経済的DVもNo！傷ついた心の傷は見えなくても深い！ ・肉体的な暴力はもちろんですが言葉の暴力も絶対にダメ！です ・全ての女性が安心安全にいきていける社会を！
ねらいに対しての成果	・今年度も内閣府が実施している期間より長く2ヶ月に渡りDVが身体的暴力だけではなく、いくつもの暴力の種類があることを知ってもらえるよう啓発した。 ・ライブラリーと連携し関連図書を展示、パネルを見た人に図書を借りてもらい理解を深めてもらう動線を作ることができた。また、DVだと気づいた時に相談につながりやすいよう、豊中市配偶者暴力支援センター等のリーフレットやチラシも配置し情報提供を行った。 ・通路奥にクリスマスツリーを配置、「暴力にNO！」のメッセージを書いて飾ってもらった。

事業名	グループ相談会① 娘との関係を見直す
ねらい	・母娘関係に対象を絞り、娘への依存や無意識の支配、自他分離が困難になっている母親を対象とする。 ・テーマに沿った同じ悩みを持つ相談者がお互いに話し聴くことで自己理解を促す。 ・カウンセラーの人柄を身近で感じることにより、カウンセリングのハードルを下げる。 ・必要に応じて個別のすてっぷカウンセリングを案内し、自分のペースに合わせて気持ちの整理や回復を行えるようサポートする。 ・すてっぷ相談室の周知を行う。
対象者	娘との関係を見直したい女性
計画分類番号	3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 3231　男女共同参画を阻害する要因による人権の侵害に関わる相談対応を行う。
実施日等	2024年6月28日(金)14:00～16:00
内容	【内容】 ・娘との関係に悩む母が当事者グループの中で互いに気持ちを受けとめ分かち合う。
講師	中津陽子　（すてっぷ相談室カウンセラー）

定員	10　人	応募率	80.0　%	参加率	50.0　%	出席率	62.5　%

応募人数	8人（女性　8　人　男性　―　人）	参加人数	5　人（女性　5　人　男性　―　人）
受入人数	―人（女性　―　人　男性　―　人）		延べ　5人

＜チラシ＞



＜満足度＞

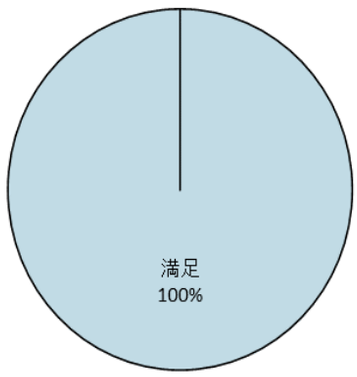
参加者の声	・母と距離を置いていることを見直すきっかけになりました。 ・参加者の話を聴くことで、娘との関係を改めて考えることができました。 ・同じストレスを抱えている人をグループワークで話ができ、とても癒されました。 ・家族といった身近な人に話せない娘との関係を、利害関係のない人同士で話ができて良かったです。
ねらいに対しての成果	・母という同じ立場での娘との関係について、参加者同士が悩みや辛さを分かち合うことができた。 ・参加者それぞれが自らの状況や課題と向き合い整理することができ、グループ相談会の開催目的を達成した。 ・娘との遣り取りで悩んでいることをグループワークで共有していく中で、自分も母に対して娘と同じ態度を取っていたと振り返るきっかけをつくることができた。 ・娘のためではなく、世間の目を気にして良い母を演じてきたことに気づく場を提供できた。

事業名	グループ相談会② エゴグラムを使って対人関係のクセを知ろう
ねらい	・対人関係に悩んでいる女性に対象を絞り、エゴグラムを通してご自身の対人関係の苦手がどこから来ているのかに気づく機会を提供する。 ・エゴグラムは幼少期における養育者との関係性を視覚化したものであり、自己内観のきっかけとなる。心に抱えた問題が表面化しやすく、すてっぷの電話相談やカウンセリングにつなげる。 ・ファシリテーターをすてっぷ相談室のカウンセラーが担当することで、カウンセラーの人となりを参加者に知ってもらい、カウンセリングや電話相談の敷居を下げる。
対象者	対人関係に悩んでいる女性
計画分類番号	3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 3231　男女共同参画を阻害する要因による人権の侵害に関わる相談対応を行う。
実施日等	2024年7月16日(火)14:00～16:00
内容	【内容】 妻や母親、嫁、管理職、地域住民、教育者という、日々の生活の中でさまざまな役割を与えられ本来の自分を見失っている女性たち。すてっぷのカウンセリングを担う専門のカウンセラーがファシリテーターとなり、エゴグラムの実施により自分を内観するきっかけを提供する。 また、参加者同士がそれぞれの悩みを理解し、共感することで、対人関係等における辛さやしんどさをシェアする。エゴグラム(TEGⅢ)は、幼少期の養育者との関係性を視覚化したもので、自己分析と自己理解のための検査。
講師	吉田智子　（すてっぷ相談室カウンセラー）

定員	10　人	応募率	160.0　%	参加率	80.0　%	出席率	80.0　%

応募人数	16人（女性　8　人　男性　―　人）	参加人数	8人　（女性　8　人　男性　―　人）
受入人数	10人（女性　6　人　男性　―　人）		延べ　8人

＜チラシ＞



＜満足度＞

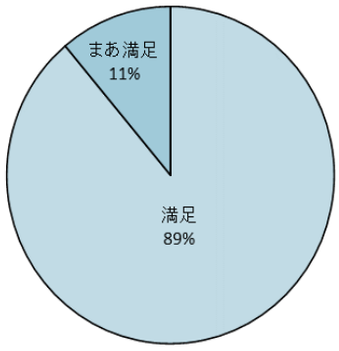
参加者の声	・自分の性格を知ることができてよかった。今後に生かしたい。 ・予想通りの結果でしたが改めて知ることができてよかった。 ・今後の人間関係に生かしていく方法が学べた。 ・足りていないところをどのようにして補えば良いかわかったので実践していきたい。 ・検査の結果を参考に、低かった自我状態を上げていき、もっと楽に生きられるようになりたい。 ・職場の苦手な人の前では自我状態が変わることがわかり、今日からは自分がどの自我状態なのかを意識していきたい。 ・カウンセラーが細かく説明してくれたので、本日学んだことを何度も振り返って残りの人生を豊かにしたい。
ねらいに対しての成果	全員が対人関係に苦手意識を持つ女性だったが、講師を担当したカウンセラーが和やかな雰囲気を作り、参加者が楽しみながらエゴグラムの結果に向き合っていた。 想像していた結果と違っていてもネガティブに受け止めず、どのようにすれば妻や母、嫁や娘といった役割から解き放たれ、前向きに自分らしく生きられるのか、そのヒントを得ようとカウンセラーの言葉に耳を傾けている姿が印象的で、非常に充実したグループ相談会であった。

事業名	グループ相談会③「自分らしさ」って何だろう？
ねらい	・自分らしさを見失っている女性に対象を絞り、グループワークで「自分らしさとはなにか」「自分らしさを大切にできているか」「自分らしさを阻むものはなにか」などを話し合う。 ・自分について相談者がお互いに話し共有することで自己理解を促す。 ・カウンセラーの人柄を身近で感じることにより、カウンセリングのハードルを下げる。 ・必要に応じて個別のすてっぷカウンセリングを案内し、自分のペースに合わせて気持ちの整理や回復を行えるようサポートする。 ・すてっぷ相談室の周知を行う。
対象者	自分らしさを見つけたい女性
計画分類番号	3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 3231　男女共同参画を阻害する要因による人権の侵害に関わる相談対応を行う。
実施日等	2024年8月17日(土)14:00～16:00
内容	【内容】 幼少期から親にとって良い娘を演じてきた、否定された経験から自分の強みがわからない、人目が気になる、妻として母としての役割を優先してきた等、自分らしさがわからず探している女性たちが自分自身の価値は何かを考え、グループワークを通して他の参加者の話を聞き、自分ではネガティブに捉えていることも周りからみるとポジティブな「自分らしさ」だということに気づく時間となりました。
講師	澤泉康子　（すてっぷ相談室カウンセラー）

定員	10　人	応募率	130.0　%	参加率	90.0　%	出席率	100.0　%

応募人数	13人（女性　13　人　男性　―　人）	参加人数	9人　（女性　9　人　男性―人）
受入人数	9人（女性　9　人　男性　―　人）		延べ　9人

＜チラシ＞



＜満足度＞

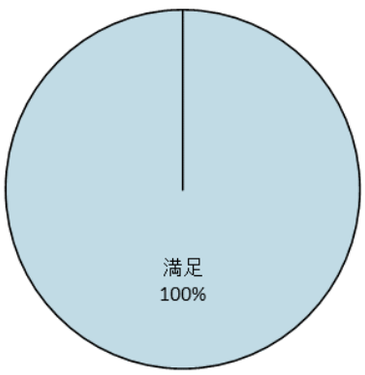
参加者の声	・グループワークが楽しく、メンバーに受け入れてもらえていることを実感できた。 ・いろんな人の話が聞けたことが、自分にとって学びになった。 ・いろんな考え方や共通点を感じられたことや、話合えたことがとても楽しかった。 ・ワークを通して、自分の考えが明確になった。 ・自分では苦手だと感じていたことを持ち味に変えることができた。 ・ネガティブな考えをポジティブに変換することを知れてよかった。 ・グループワークの中で自分の持ち味に気づかせてもらえた。
ねらいに対しての成果	・カウンセラーがユーモアを交えながら楽しい雰囲気を作り出したため、グループワークでは参加者同士がお互いを尊重し合う意識が高まり、安心して自分の弱点について話していた。 ・自分自身がネガティブだと思っていた部分について話したところ周りからはポジティブな反応があり、捉え方を変えることでネガティブからポジティブに変換できることを知ってもらえた。 ・「自分らしさ」は周りが決めることではなく、新たに手に入れるものでもなく、実は現時点の自分の中にもあるということを認識してもらえた。 ・今、抱えている問題について、今回相談会を担当したカウンセラーに相談したいとカウンセリングの予約につながった。

事業名	グループ相談会④ 更年期と向き合うあなたへ
ねらい	これから更年期を迎える、または迎えている女性に対象を絞り、更年期とはなにか、どんな経験をしてきたかなどを話し合い、それぞれの辛さを分かち合う。 ・テーマに沿った同じ悩みを持つ相談者がお互いに話し聴くことで自己理解を促す。 ・カウンセラーの人柄を身近で感じることにより、相談へむかう気持ちを和らげる。 ・各回の必要に応じて個別のすてっぷカウンセリングを案内し、自分のペースに合わせて気持ちの整理や回復を行えるようサポートする。 ・すてっぷ相談室の周知を行う。
対象者	更年期とたたかう女性
計画分類番号	3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 3231　男女共同参画を阻害する要因による人権の侵害に関わる相談対応を行う。
実施日等	2024年9月21日（土）14:00～16:00
内容	【内容】 更年期はいつまで続くのかわからない、家族に相談しても理解を得られにくい孤独な戦いであるが、同じような体験をしている参加者がそれぞれの症状を共有することで「自分だけじゃない」と気づいてもらい、専門相談員から対処法や病院の探し方、診察ではどのようなことをするのか等、知らなかった情報を参加者に提供して女性のヘルスケア相談や相談員の人となりを知ってもらう。
講師	利光恵子　（すてっぷ相談室カウンセラー）

定員	10　人	応募率	80.0　%	参加率	60.0　%	出席率	100.0　%

応募人数	8人（女性　8　人　男性　―　人）	参加人数	6人　（女性　6 人　男性　― 人）
受入人数	―人（女性　―　人　男性　―　人）		延べ　6人

＜チラシ＞



＜満足度＞

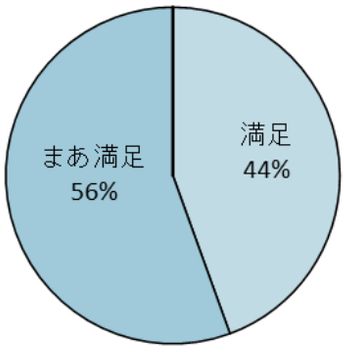
参加者の声	・場が静かになることなく、意見交換ができたので有意義な時間となりました。 ・更年期に詳しい先生からの話、また参加者の話を聞けて参考になりました。 ・みなさん色々な症状があり、私も同じ症状があると共感でき対処法も知れたので、上手く自分の生活に取り入れたいと思いました。 ・気づいていなかった更年期症状に気づけ、年を重ねると元気が戻ってくると聞けたのでよかった。 ・みなさんの話を聞いて、私だけが悩んでいるんじゃないとわかり気楽になりました。 ・更年期はしんどいけれど、乗り越えるパワーをいただきました。かわいいおばあちゃんになれるよう楽しみに頑張ります。
ねらいに対しての成果	・これまでの更年期の症状を、参加者同士で共感し分かち合うことができた。 ・参加者それぞれが自らの状況を客観的に捉え、更年期に対して新たな気づきを得た。 ・対処法や病院の探し方、検査方法を知ることができ、不安を解消できた。 ・専門相談員との信頼関係ができ、ヘルスケア相談を希望される人もいた。

事業名	グループ相談会⑤ 罪悪感と嫉妬心（ジェラシー）を考える
ねらい	・感情に悩んでいる女性に対象を絞り、罪悪感・嫉妬心についてグループで話し合い考えることで、自分の感情を正しく理解をする機会を持つ。 ・自分について相談者がお互いに話し共有することで、自身を客観視し自己理解を促す。 ・カウンセラーの人柄を身近で感じることにより、カウンセリングのハードルを下げる。 ・必要に応じて個別のすてっぷカウンセリングを案内し、自分のペースに合わせて気持ちの整理や回復を行えるようサポートする。 ・すてっぷ相談室の周知を行う。
対象者	感情に悩んでいる女性
計画分類番号	3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 3231　男女共同参画を阻害する要因による人権の侵害に関わる相談対応を行う。
実施日等	2024年10月12日（土）14:00～16:00
内容	【内容】 ・参加者が「罪悪感」や「嫉妬心」について自由に話し、それぞれの思いや考えを分かち合えるよう相談会を実施する。
講師	本多晶子　（すてっぷ相談室カウンセラー）

定員	10　人	応募率	130.0　%	参加率	90.0　%	出席率	69.2　%

応募人数	13人（女性　13　人　男性　―　人）	参加人数	9人　（女性　9　人　男性　―　人）
受入人数	13人（女性　9　人　男性　―　人）		延べ　9人

＜チラシ＞

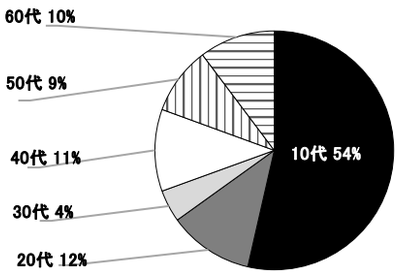


＜満足度＞

参加者の声	・みなさんといろいろと話ができて心が緩まりました。また機会があれば参加したいです。 ・時間が経つにつれて深い話ができて良かったです。 ・心に溜めていたモヤモヤしていた部分を話せてすっきりしました。 ・皆さんの話を聞けてよかったです。ほめてもらえて、素直にありがとうと言えたことが良かった。 ・暖かい雰囲気で公平な感じでした。
ねらいに対しての成果	・「罪悪感と嫉妬心(ジェラシー)」という重い言葉をテーマにしたグループ相談会だったが、ファシリテーターを努めたカウンセラーの投げかけに対して参加者全員がきちんと思いや考えを話すだけではなく、心の中にあった苦しい気持ちを吐き出し、その場に置いて帰ってもらうことができました。 また、参加者の発言に対して別の参加者が共感の言葉を伝えたり、応援の言葉を贈ったり、終始和やかな雰囲気でした。参加者の中には、今まで心の準備ができず抵抗があったカウンセリングに申し込まれた人もいました。

事業名	自習室Myすてっぷ
ねらい	・若年層利用者働きかけの入口的事業として、流動的な若年利用者を定期的な「すてっぷ」利用者として定着させ、地域の若年層が集まる場所としてセンター認知度の向上を図り、「頼れる施設すてっぷ」として若年層に認知してもらう。 ・事業広報等を通じ、男女共同参画の取組みにふれることで、気づきを促し自身の課題解決の入口とする。例えば、すてっぷのLINEを登録してもらった利用者にMyすてっぷの開催日程を発信するとともに、講座・相談・情報の他事業の情報発信も行い、すてっぷの利用促進につなげる。
対象者	就活や資格取得、受験勉強をしたい人など
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1612　男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。
実施日等	2024年4月1日（月）～2025年3月31日（月）　10:00～18:00または10:00～19:00 ※実施日数:302日 ※部屋の予約状況によって変則的な実施時間になる場合あり ※休館日または空室がない場合は開催なし
内容	・空室を「学習スペース」として開放する。 ・利用にあたって本人確認利用記録には、情報ライブラリーカードを使用する。 ・利用受付は総合カウンター前特設受付コーナーでセルフ受付とし、室内には、主催事業広報を設け、男女共同参画センターの循環利用を促す工夫をする。 ・開催はライブラリーも状況を共有し、センター全体で連携する。 ・受付方法:開始15分前からカウンター付近のテーブルにて受付する。 　Myすてっぷ終了の30分前まで受付。 ・広報:チラシ、ホームページ、LINE、X、ロビー利用者への呼びかけ。 ・長期休み中は特別に19時まで時間延長し、利用者の使いやすさを向上させる。
定員	16～52　人　｜　参加人数　延べ　9,533　人　（女性　4,718　人　男性　4,815　人）

＜チラシ＞



＜利用者年代構成比＞

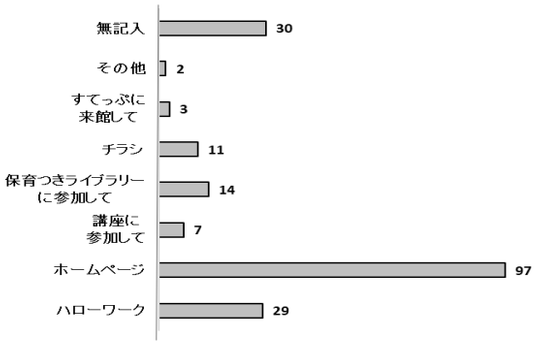
＜自習室Myすてっぷ　様子＞

参加者の声	・自習室がとても助かっている。大人が使えるところが少ないので。資格を取って就職にもつながりました。 ・試験勉強で利用。家では集中できないため自習室を探していたが、学生のみのところが多く、こちらで利用できるようになり助かっている。
ねらいに対しての成果	・LINEで開催日時公開で、お友だち登録数が増加、またLINEのトップページやメッセージ配信機能を使用し、すてっぷの各事業へとつなぐことができた。 ・利用者年代構成比で10代が54％と半数を占めている事業の強みを生かし、悩みを抱える若い世代に向けて、自習室内に「若年層向け相談窓口」のカードを設置し、相談できる場所の周知を図った。また、情報ライブラリーの所蔵資料紹介も掲示し、情報ライブラリーの利用促進にもつなげた。

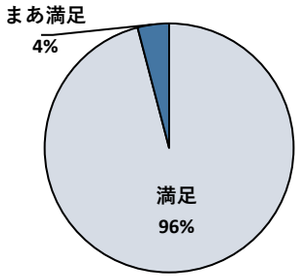
事業名	就労をめざすスペース「すてっぷα」
ねらい	・就職、転職活動をしている人が就職、転職活動に必要な書類を作成し就職、転職活動を円滑に進められるように、すてっぷの貸室やパソコン等を利用してもらう。 ・キャリアアップや就職活動及び転職活動につなげてもらう資格取得のための勉強や準備をする場の提供や情報ライブラリーの資料や就労支援情報コーナーで情報を提供をする。 ・若年層や子育て世帯においてのすてっぷの認知度向上及び、相談室や講座の利用を促進する。 ・ヒアリングを実施し、次の事業に向けて活用する。 ・スーツ貸出事業の貸出促進につなげる。
対象者	・就職、転職活動をしている人やスキルアップのために資格取得したい人で、パソコンの貸与や保育、相談を必要としている人
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2221(3121)　女性の職業能力を高めるため、技術習得や資格取得につながる講座等の学習機会を提供する。 2226(3126)　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。
実施日等	2024年4月1日（月）～2025年3月31日（月） ※10:00～17:00の間で1人1日連続して最大3時間まで ※月、金、その他の日程は2カ月前の貸室の状況によって開催日程を決定する。 ※実施日は当月と翌月スケジュールまでホームページとLINEで公開する。
内容	就職活動や転職活動やスキルアップのために資格取得をしたい人に向けて、スペースやパソコン等の貸与を行う。※一時保育あり ・事前予約制※ただし、当日空きがある場合は利用可 ・しごと準備相談と併用利用可（要事前申し込み） ・貸与物：座席（イス2脚と机1台）、PC（wifi付）、USB（要情報ライブラリーカード） ・利用時間：10：00～17：00の間で最大3時間
実施日数	148日

定員	5～10　人	参加人数	延べ　207　人　（女性　199　人　男性　8　人）
パソコン利用件数	145　件	一時保育利用件数	51　件

＜チラシ＞



＜認知媒体/件数＞



＜満足度＞

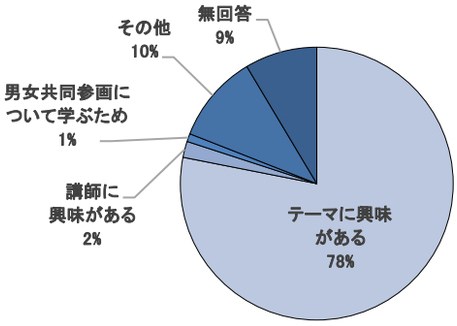
参加者の声	・このような施設があり、大変喜んでいます。 ・就職活動を応援してくださる環境をありがとうございます。 ・パソコンを持っていない私にとっては無料で利用できたのがとても便利でした。また、分からない操作も教えていただき、また機会があれば利用したいと思いました。 ・保育つきの取組みは非常に少なく、ずっと求めていました。PCスピードも速く使いやすかったです。ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・一時保育を付けることにより、子育て世代の利用促進、認知度向上につながった。 ・利用者からの就職が決まったとの報告が3件あった。 ・ハローワークからの紹介や保育つきライブラリーでチラシを見て利用される方が多く、問合せが増加している。 ・しごと準備相談に2件つながった。また、次年度も利用したいとの問合せもあり、今後継続してスーツ貸出事業とともに、すてっぷの一体的な就労に取り組んでいく。

事業名	50代・60代わたしの居場所　ゆるっとつながる CoCo カフェ
ねらい	・孤独感を抱く50～60代の女性が気軽に集まり、社会の規範に縛られずにゆるやかにつながる場を提供する。 ・自分の思いや考えを安心して話すことで自分を肯定し、エンパワーメントする。 ・すてっぷの相談室につなげる。
対象者	孤独感を抱く50～60代の女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 3151　互いの力を高め合うため、共通の課題・目標を持つ個人のグループ化を支援する。 3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。
実施日等	2024年7月25日、9月19日、11月28日、2025年1月23日、3月13日 いずれも木曜日 14:30～16:00 (5回/年)
内容	簡単なアート作品を作りながら交流し、互いに話を聴き合うことのできる場を提供する。 ①7月 曼荼羅ぬりえ、②9月 パステルアート、③11月 新聞ちぎり絵、④1月 しおりづくり、⑤3月 カードづくり
各回の参加人数	①18人　②14人　③23人　④24人　⑤29人　（事前申込み不要）

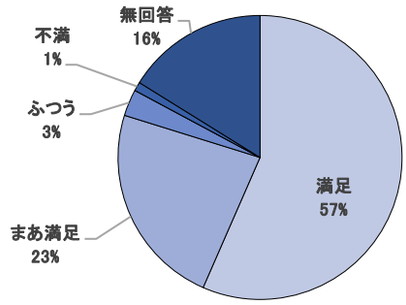
定員	―　人	応募率	―　%	参加率	―　%	出席率	―　%

応募人数	―　人	参加人数	108人（女性 108人 男性 ― 人）
受入人数	―　人		延べ　108人

＜チラシ＞



＜参加動機＞



＜満足度＞

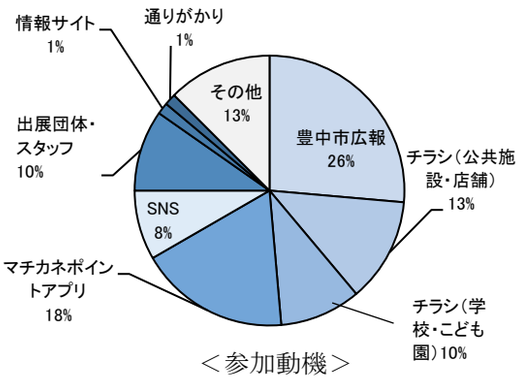
参加者の声	・楽しかったです。いろんな人の話を聞きながら作品作りもいいなと思いました。癒されました。 ・手芸をしながらのお話は緊張せず楽しかったです。又参加させていただきたいと思いました。 ・ひとり暮らしされている方もいらっしゃったり、自分だけが淋しいんじゃないんだなと思いました。 ・若い方のグループは多いが、50代・60代のこういった会は少ないので回数をふやしてほしい。 ・楽しく過ごさせてもらっています。最初はどうしようかと思っていましたが、勇気を出して来てみてよかったです。
ねらいに対しての成果	・さまざまな事情により孤独感を抱く女性が、批判を受けることなく安心して話し過ごせる居場所を提供することができた。 ・自分の思いや考えを言葉にして話し聴き合うことで、自己肯定感を高め、エンパワーメントにつながる場となった。 ・参加者同士のゆるやかなつながりを促すことができた。 ・情報提供によりすてっぷ相談室の利用につなぐことができた。

事業名	[共催事業]ちゃんぷる屋台村
ねらい	・豊中でESDを実践している団体と市民の交流をめざす。 ・市民一人ひとりが、まちのさまざまな課題を身近に感じ、自分たちにできることを見つけ、課題解決に向けた行動の一歩を踏み出すきっかけとなることをめざす。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。
実施日等	2024年9月28日（土）11:00～15:00
主催	ESDとよなか連絡会議（すてっぷ指定管理者は構成メンバー） 豊中市立環境交流センター
内容	・体験・ワークショップ:工作、読み聞かせ ・物販・飲食コーナー:市内で自然環境や人権に配慮して作られたもの、フェアトレード品 ・子ども服等のリユース配布・おもちゃ病院 ・パネル展示:ESDに関する活動紹介 ・ステージパフォーマンス:団体の活動紹介 ・すてっぷ所蔵DVDによる上映会:「ハニーランド」（2019年／86分／北マケドニア） ※ユニセフパネル展（9/1～30、多目的コーナー）、すてっぷ女性と防災パネル展
講師	―

定員	―　人	応募率	―　%	参加率	―　%	出席率	―　%
応募人数	―　人			参加人数	438人　（女性319人 男性119人）		

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・初めて参加させていただいたのですが、色々な取組みをされ老若男女問わず参加できるイベントだと感じました。 ・いろんな団体が知恵を絞った展示をされている。 ・子ども服のリユースや無料のワークショップがあったり、興味深い内容だった。座る場所を提供されていたのも助かりました。子どもを連れてきたい企画でした。
ねらいに対しての成果	・ESDを目的に活動する市民団体(リユース子ども服、おもちゃ修理、フェアトレードなど）が集結し、市民との活発な交流がみられた。 ・パネル展示やワークショップへの参加を通して、さまざまな課題に気づくとともに、地道な市民活動を紹介する場を提供することができた。

事業名	すてっぷ市民協働フォーラム企画運営委員会
ねらい	・市民との協働による事業の企画と運営を推進する。 ・企画運営委員会の実施を通して議論を深め、市域の具体的な課題の解決に向かう事業の実施をめざす。
対象者	男女共同参画社会実現の必要性を理解し、ジェンダー問題の解決に向け、積極的に事業の企画運営にかかわる意思がある人
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 3242　さまざまな困難を抱える人などを地域で孤立させないよう、身近な地域での理解の促進や見守り活動などによる「気づき」を促進する。 3151　互いの力を高め合うため、共通の課題・目標を持つ個人のグループ化を支援する。
実施日等	・運営委員募集期間　2024年4月27日（土）～5月24日（金）必着 ・活動期間　2024年7月5日（金）～2025年1月17日（金）全10回
内容	・作文（400字程度）による選考。わたしが考える「ヤングケアラー」の問題をテーマとした事業 ・活動内容　①市民協働フォーラム　「ヤングケアラー」をテーマにした催しの企画運営 ②企画から事業実施・振り返りまでの業務全般 ③主体的な活動（会議進行・議事録、講師交渉、広報全般・司会等）
講師	―

定員	5　人	応募率	120.0　%	参加率	120.0　%	出席率	96.6　%

応募人数	6　人（女性　6　人　男性　―　人）	参加人数	6　人（女性　6　人　男性　0　人）
受入人数	6　人（女性　6　人　男性　―　人）		延べ　58　人

＜応募用紙＞

テーマに興味がある	6
講師に興味がある	0
男女共同参画について学ぶため	2
その他	1
合計	9

＜参加動機　複数回答可＞

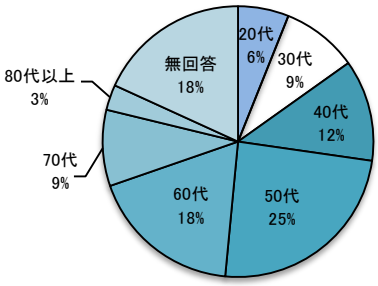
参加者の声	・「ヤングケアラー」について漠然とした知識しかなかったが、10回の会議と実践の場で議論し、経験したことで学びを深めることができました。 ・大学でジェンダーを研究対象としていましたが、ヤングケアラーについて深く学ぶことで、ケアがジェンダーの問題に深く関わることを学び、ケアに対する考え方が変わりました。 ・ヤングケアラーは昔から存在していましたが近年社会課題として可視化されてきました。自分にできることを考え、地域みんなで支え合い、取り組んでいくことが必要であると改めて学ぶことができました。 ・企画・広報・実施までのプロセスを体験することができて勉強になりました。
ねらいに対しての成果	・会議の中での議論を通して「ヤングケアラー」に対する理解を深め、ケア役割に潜むジェンダー問題に気づき、自分たちに何ができるのかを考える機会となった。 ・市民委員の情報提供と提案から、多様な立場と視点をもったパネリストを選定することができ、パネルディスカッションの内容を深めることができた。 ・企画・広報・当日の運営まで市民委員が主体的に動き、すてっぷと協働することで円滑に事業を進めることができた。

事業名	すてっぷ市民協働フォーラム ケア(介護)は家族の問題か ～ヤングケアラーを知っていますか～
ねらい	・ヤングケアラーの現状を理解し、課題を整理する。 ・ケア役割に内在するジェンダーについて考える。 ・ケアは家族だけの問題ではなく、地域・社会で支え合う関係と仕組みづくりが必要。そのために私たち一人ひとりができることを考える。 ・市民が主体的にすてっぷの事業の企画運営に関わることを通し、男女共同参画社会をめざす意義について広く周知する機会とする。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 3242　さまざまな困難を抱える人などを地域で孤立させないよう、身近な地域での理解の促進や見守り活動などによる「気づき」を促進する。
実施日等	2025年1月11日(土)13:30～16:00
内容	・基調講演「ヤングケアラーの現実と社会の壁」 ・シンポジウム「ケアラーを孤立させないためにできること」 ・ふり返り「ケアについて考える」　※手話通訳あり
講師	濱島淑恵　(大阪公立大学現代システム科学研究科教授)
パネリスト	内田哲(豊中市こども未来部はぐくみセンターこども支援課)、河端久徳(株式会社チャーム・ケア・コーポレーション)、土生美枝(豊中市スクールソーシャルワーカー)

定員	100　人	応募率	66.0　%	参加率	62.0　%	出席率	93.9　%
応募人数	66 人(女性　44　人　男性　22　人)	参加人数	62　人(女性　43　人　男性　19　人)				
受入人数	―　人(女性　―　人　男性　―　人)		延べ　―　人				

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加者の年代＞

参加者の声	・子どもたちの未来が家族のケアによって制限されてしまわないように周りが気づき、サポートすることが大切ということを学べました。 ・学校現場の人にももっと知ってほしいことですね。「ヤングケアラーをなくす」ことが求められていることではなく、彼らを孤立させない場と時間の確保、つながりを持ちサポートすることだと思いました。こうした取り組みが、市民によって企画されていることを大変うれしく思いました。 ・ヤングケアラーの存在自体が悪じゃないということが印象に残りました。ヤングケアラーとその家族がスティグマに支配されることがないよう、社会全体でケアを行えるようにしていきたいと思います。
ねらいに対しての成果	・ヤングケアラーということばの定義、考え方を正しく理解することにつながった。 ・ケアは女性が担いやすい傾向にあること。また、家族がケアをするのは当たり前という「家族主義」的な意識と制度がケアを家族内に押し込めているが、ケアは社会全体で取り組むべきこと。SOSをだしやすい社会、ケアすることの価値を認めることのできる社会づくりのために、意識と制度の改革が必要であることが提起された。 ・ヤングケアラー支援の具体策や自身で何ができるのかを考えるヒントを得ることにつながる内容であり、市民一人ひとりにできることを考える場の提供ができた。 ・すてっぷと市民委員の協働で事業を実施することで、多様な視点で企画を進めることができた。

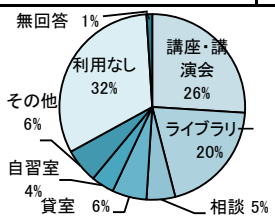
事業名	すてっぷフェスタ
ねらい	・国際女性デーに合わせて、すてっぷと市民活動団体との対等な関係における連携事業を実施することで、男女共同参画のすそ野拡大、拠点施設の活性化をめざす。 ・すてっぷを拠点としている団体の活動紹介を通して、男女共同参画推進の必要性、及びすてっぷの男女共同参画推進に関する市民活動支援について市民の理解を深める。 ・同時にジェンダー問題に造詣の深い作家の基調講演を行い、女性の人権に関する現状と課題について市民と共有する機会とする。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 1541　地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画に関わる研修の機会の提供や情報提供を進める。
実施日等	2025年3月1日（土）10:30～16:00
内容	[ホール] 10:30～12:00 講演「シスターフッドの物語について　-フィクションもノンフィクションも変化している」柚木麻子（作家） 13:00～15:30 ステージパフォーマンス ・オープニング演奏　音楽療法グループティンカーベル（15分）、 ブラスサークルぽこあぽこ（15分） ・登録団体活動紹介18団体＋出店団体紹介 おはなし会「とっとこ」／「慰安婦」問題の解決を求める北摂ネットワーク・豊中／男女共同参画社会をつくる豊中連絡会／とよなか粋遊会／話すレッスンWA／豊中女性史を拓く会／国際交流の会とよなか（TIFA）／シングルマザーのびやかネット豊中／朗読人ひまわり／新日本婦人の会豊中支部／放射能から豊中の市民・子どもを守る会／アロマガール／特定非営利活動法人・豊中市民エネルギーの会・女性部／NPO法人大阪府北部コミュニティカレッジ／宇宙連合☆女性起業アントレ／子育て支援ゆいゆい会／ことのは・すてっぷ／みとい製作所／AZ ・活動内容発表（希望団体） ・コント「ジェンダーあるある」（希望団体） 15:30～16:00 歌とトーク　川口真由美（シンガーソングライター） [ロビー]12:00～16:00バザー 登録団体有志等：16店舗 [多目的コーナー]2/1～28展示　登録団体活動紹介：17団体

講演会	定員	120 人	応募率	137.5 %	参加率	128.3 %	出席率	100.0 %
	応募人数	165人（女性 143人 男性 22人）	参加人数	154人（受入154人：女性133人 男性21人）				
フェスタ	応募人数	―人（女性 ―人 男性 ―人）	参加人数	555人（ステージ・展示90人、バザー465人）				

計 709人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜利用経験(講演会参加者)＞

参加者の声	・登録団体紹介、ショップの紹介があり、活動団体のことがわかりました。 ・恒例のジェンダーあるあるはジェンダーの問題がわかりやすく面白かった。朗読も身近な女性の違和感がテーマでよかった。 ・すてっぷに初めて来場しましたが、とても立派な施設でおどろきました。女性のために様々な機会を手助けしている事業があることに嬉しくなりました。柚木先生の講演もとても楽しく時間が足りないくらいの引き込まれ感がありました。
ねらいに対しての成果	・すてっぷを拠点に男女共同参画に関する多様な活動をする団体紹介やバザー、展示、また、講演会は、国際女性デーに相応しいイベントであった。 ・基調講演では、講師自身の経験をふまえ、社会がジェンダー問題に敏感になってきたこと、女性が主体的に生きることを肯定する話により、男女共同参画社会の実現のめざす意義を参加者と共有することができた。また、初めての来館者が多く、すてっぷの周知を図る機会になった。

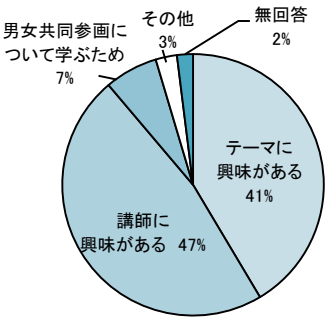
事業名	2024年度男女共同参画週間事業 アイドルの私がフェミニズムについて考えてみた
ねらい	・性別に関係なく、誰もが生きやすい男女共同参画社会実現に向け、ジェンダー問題解決の必要性を共有し、男女共同参画週間の意義を広く市民に周知する。 ・象徴的な“女性”を体現するアイドルのケースからジェンダー問題を考えるきっかけとする。 ・現役アイドルが活動を行う中で生きづらさを感じ、ジェンダーについて学ぶことで変化した思いから、10代～30代にジェンダー問題を自分事として捉えてもらう。
対象者	テーマに関心のある人
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1512　男女共同参画の理解を深めるために、豊中市男女共同参画推進条例、男女共同参画週間、男女雇用機会均等月間等の周知を図る。
実施日等	2024年6月29日(土)　14:00～15:30
内容	＊基調講演 …30分 「アイドルの私がフェミニズムについて考えてみた　～私の未来は私が決める～」 アイドル活動の中でフェミニズムを考えるようになった経緯、美術を学んで得たことなど。 ＊インタビュー、質疑応答…60分 現代女性が抱える生きづらさの根底にあるジェンダー問題を講師の体験から問題提起し、男女共同参画社会の意義を参加者と共有する。
講師	和田　彩花　　(アイドル)

定員	100　人	応募率	159.0　%	参加率	127.0　%	出席率	84.7　%

応募人数	159　人(女性109人 男性50人)	参加人数	127　人 (女性88人 男性39人)
受入人数	150　人(女性100人 男性50人)		延べ　—　人

＜チラシ＞

＜講座の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・フェミニズムについて深く考えたことがなかったので良い機会になりました。私自身男性で「男らしく」ということに時々疑問に思うことがあり、(「男性だから機器得意でしょ？」「運転できるでしょ？」など)これから色々学んでいきたいと思いました。今日はありがとうございました ・フェミニズムについて、今まで深く考えたことはありませんでしたが、「女性らしさ」というものは社会が作るということを和田さんの講演を聞いて改めて思いました。社会人として、性別に関わりなく、仕事や生活を送れるよう日常からの言動に気をつけたいと思いました。 ・フェミニズムについてあまり考えたことがなかったのでとても勉強になりました。ジェンダー問題については娘達からよく指摘されます。美術でみるフェミニズムは和田さんが言われたことに、なるほどと気づかされました。これから、私も、よく考えてみたいと思います。
ねらいに対しての成果	・今回の参加者の特徴として「フェミニズムについてあまり考えたことがなかった」、すてっぷ「利用経験なし」が多く、フェミニズム、ジェンダー問題の入門的な機会となった。また、男性参加者が約3割、30代以下(10代2%、20代25%、30代28%)が過半数を占め、幅広い年齢、性別の方に男女共同参画社会をめざす意義を周知することができた。 ・女性アイドルとしての活動は「自分らしさ」を制限することで成り立っており、一般の女性の生きづらさにつながっていることを体験からお話しいただき、フェミニズムの重要性を身近な問題として気づくことができた。

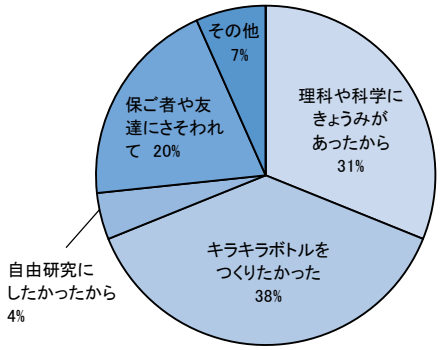
事業名	女の子集まれ～！　夏休みわくわく科学教室♫
ねらい	・男女共同参画を阻害する慣行を見直すための情報提供として現役の理工系の女子学生から講義してもらうことで、女子および保護者の視野を広げる一助とする。 ・理工系に進学、就職する女性が少ない現状の是正をめざし、職業形成意識が芽生える小学生に理工系のロールモデルと触れ合う機会を提供する。 ・簡単な科学実験をとおして科学の面白さを知り、次世代の科学技術者や理工系研究職をめざすきっかけとしてもらう。
対象者	小学4年生～6年生の女子
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1514　各種啓発事業に男女共同参画の視点を盛り込むよう配慮を促す。 1554　男女共同参画の視点に立って家庭や地域、職場等の男女共同参画を阻害する慣行を見直すための情報提供を進める。 1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。
実施日等	2024年7月27日(土)13:30～14:30
内容	・科学についてのお話 ・asiamメンバーと一緒に簡単な科学実験の後、保冷剤を使ってキラキラボトル作成 ・保護者見学可
講師	大阪大学自然科学系分野女子学生ネットワーク【asiam(アザイム)】

対象・定員	20　人	応募率	130.0　%	参加率	125.0　%	出席率	96.2　%

応募人数	26　人（女性26人 男性0人）	参加人数	25人(4年生 10人、5年生 9人、6年生 6人)
受入人数	26　人（女性26人 男性0人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜講座の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・水と油がなぜまざらないのかが分かったことや、実験で学べることがあってよかった。ビンにいろんなビーズをいれるのがたのしかった。 ・水と油が分りするのは知っていたが、洗ざいを入れたら混ざるのはおどろいた。理科が好きになった。 ・キラキラボトルを作るだけかと思ってたけど、他にも実験が3つもできてうれしかったです。 ・理科や算数は苦手だったけどきょうちょっとだけきょう味をもてて楽しかったです。キラキラボトルはかわいく上手にできてうれしかったです。
ねらいに対しての成果	・アンケートに「理科が好きになった」「実験が楽しかった」などのコメントがあり、理工系へ興味をもってもらう機会を提供できた。 ・asiamメンバーによる実験の説明や一緒に実験をすることで「女子＝理工系」が、見学の保護者にも違和感なく受け入れられていた。

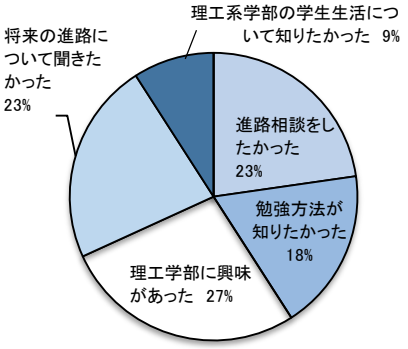
事業名	阪大理工系女子と話そう！ ～わたしたちのホンネとホンキをお伝えします～
ねらい	・男女共同参画を阻害する慣行を見直すための情報提供として現役の理工系の女子学生と話す機会を設定し、女子および保護者の視野を広げる一助とする。 ・理工系に進学、就職する女性が少ない現状の是正をめざし、中高生に理工系のロールモデルと触れ合う機会を提供する。 ・現役のasiamメンバーから学生生活や研究について話してもらうことで、理工系の進路について具体的なイメージを提供する。
対象者	女子中高生
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1514　各種啓発事業に男女共同参画の視点を盛り込むよう配慮を促す。 1554　男女共同参画の視点に立って家庭や地域、職場等の男女共同参画を阻害する慣行を見直すための情報提供を進める。 1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。
実施日等	2024年7月27日(土)15:30～17:00
内容	・asiamメンバー全員の自己紹介…30分 　理工系を志した理由や現在の研究していること、大学生活について ・4つに分けたグループにasiamメンバーがそれぞれ加わり、参加者の質問に答える ・保護者見学可
講師	大阪大学自然科学系分野女子学生ネットワーク【asiam（アザイム）】

定員	20　人	応募率	105.5　%	参加率	60.0　%	出席率	57.1　%

応募人数	21　人（女性21人 男性―人）	参加人数	12人（中学1年4人、中学2年1人、高校1年5人、高校2年2人）
受入人数	21　人（女性21人 男性―人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜講座の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・今まで理系教科が好きだけれど女子に理系が少ないこと、理系は看護や医学など専門的な学部が多いことから進路に悩んでいましたが、お話をきいて理系に行こうかなと思いました。大学生活がとても楽しそうで、大学生になるのが楽しみになりました。 ・理工学部に対する、自分の聞きたいことが気軽に聞くことができてうれしかった!!満足><！　今日のイベントに参加したことで理工女子へのイメージがだいぶかわった気がする。 ・大学生と話す機会などあまりない、貴重な経験ができてとても良かったです。実際に阪大生の声をきいて、たくさん大学生活を知ることができました。自分の進路を考えられて、でもとても楽しい時間でした！ありがとうございました!!
ねらいに対しての成果	・asiamメンバーの自己紹介では現在の研究や学生生活を楽しむ様子が語られた。理工系は難しく固いというイメージが払拭され、進路の選択肢としての情報を提供することができた。 ・少人数のグループ相談会にしたことで、参加者の個人的な質問にasiamメンバーが答えるなど、どのグループでも理工系のロールモデルと活発な意見交換の場にすることができた。

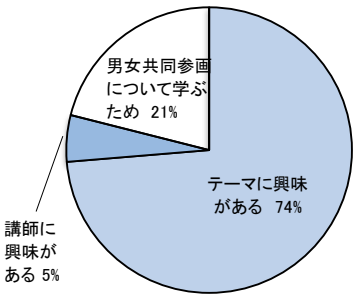
事業名	生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座2024（3回連続）
ねらい	・今起きている社会構造の中で女性の人権にかかわる「なぜ？」をフェミニズムの視点から探る。 ・「男女共同参画社会をめざす」意義を理論的にジェンダー問題の研究者から学ぶ。 ・フェミニズムについて2022年度、2023年度と重複しないテーマ、分野に設定し、掘り下げ「なぜ？」の背景とともに、ジェンダー問題、男女格差の解決の糸口を参加者とともに考える。
対象者	一般市民（原則全回出席、各回ごとの出席可）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。
実施日等	2024年①9月14日（土）②21日（土）③29日（日）いずれも10:00～12:00（全3回）
内容	①「生涯未婚時代の背景　－人生設計に結婚を組み込まない若者」 ②「女性史にみるフェミニズム運動の可能性　－新しい視座から歴史を掘り起こす」 ③「近代国家を支えてきたジェンダー秩序にみる宗教　－なぜ信者に女性が多いのか」
講師	①永田夏来（兵庫教育大学大学院准教授） ②柳原　恵（立命館大学准教授） ③猪瀬優理（龍谷大学教授）

定員	50　人	応募率	72.0　%	参加率	72.0　%	出席率	65.7　%

応募人数	36　人（女性31人 男性5人）	参加人数	36　人（女性31人 男性5人）	
受入人数	―　人		延べ　71人	女性60人 男性11人
				会場41人 オンライン30人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜1回目 参加動機＞

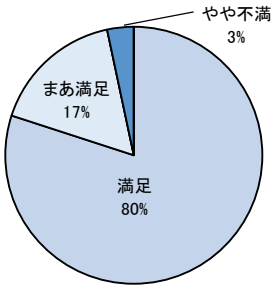
参加者の声	・恋愛や結婚という大変身近で常識にとらわれるものについて調査分析されていることに興味をもちました。長い日本の歴史の中で女性のおかれた立場、家族制度など、女性史を大学時代に学んできましたが、より人生の基盤でもある恋愛や結婚を学問として研究されることで、自分の歴史について客観的に考えることができておもしろかったです。女性学の発展、進化（深化）に目が開かれました。 ・“母の会”と名称をつけなければ活動できなかったことをはじめて知った。「粟まき」をはじめて知りました。実態は容易に想像できたが、やはりなかったことにできない事実だと知った。「女性史」を残していくことの大切さも知りました。今回は深掘りの内容だったので大変良かったです。今後もフェミニズムの講座を続けてほしいです。 ・家族単位で宗教がありであったり、宗教は身近にあることもあらためて気付きました。宗教ということを、周りの人と話する機会もなく、話したりするのもさけるところがあったのです。宗教ときくと、、少しマイナスな気持ちをもってしまうことがあったのですが。抑圧にもなるが、解放にもなりうることがあるということに、広く見ていなかったなとつくづく思いました。ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・社会の変化とともに可視化されてきた問題領域を、ジェンダーの研究者から学ぶ機会を提供することができた。 ・「恋愛」「女性史」「宗教」といった社会基盤をなす分野を焦点化し、フェミニズムの視点からエビデンスに基づき男女共同参画社会をめざす意義を参加者と共有することができた。

事業名	[共催事業]工学の世界を体験しよう　～明石高専生による科学イベント～
ねらい	・高専生が学んでいる学科のワークショップを実施し、主に女子小中学生に体験の機会を提供することで、理工学系の進路選択の選択肢を増やす。 ・ロールモデルとしての女子高専生と触れあうことで、女子小中学生に理工学系分野への参画を意識づける。 ・家庭における男女共同参画学習を進めやすくするため保護者への啓発として、子どもと一緒に体験してもらう。
対象者	テーマに興味がある小中学生（性別は問わない）、保護者同伴可
計画分類番号	1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。 1554　男女共同参画の視点に立って家庭や地域、職場等の男女共同参画を阻害する慣行を見直すための情報提供を進める。 2222(3122)　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。
実施日等	2024年10月12日（土）13:00～16:00
内容	①ホール：イベント形式のワークショップ（機械工学、コンピュータ計測、ダ・ヴィンチの橋づくり）　②セミナー室1：ワークショップ（ドミノハウスづくり）　③セミナー室2：明石高専の紹介コーナー ※②のみ要申込　※スタンプラリーを実施し、全ブースをまわるよう誘導する
講師	明石高専学生 28人

定員		―　人	応募率	―　%	参加率	―　%	出席率	―　%
応募人数		―　人			参加人数	334　人（女性156人 男性178人）		
うち②	定員	30　人	応募率	143.3　%	参加率	83.3　%	出席率	83.3　%
	応募人数	43　人（女性15人 男性28人）			参加人数	25　人（女性11人 男性14人）		
	受入人数	30　人（女性13人 男性17人）				延べ	―　人	

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度（子ども）＞

参加者の声	・電気や工学の分野に興味があったため、仕組みなど含めてとても勉強になり楽しめました。 ・ロボットを動かすのが楽しかった。 ・ダ・ヴィンチの橋をつくるのが楽しかったです。 ・電気や工学の分野に興味があったため、仕組みなど含めてとても楽しめました。 ・小2の息子が興味あり来させてもらいました。丁寧な説明や未就園児も体験できるロボットや乗り物も有難かったです！兄(小2)がイベントに参加している間は、下2人はスタンプラリーを楽しんでいました。女の子の学生さんもたくさんいて驚きました。今日はありがとうございました！！
ねらいに対しての成果	・多彩な理工学系のワークショップを実施することで、日常ではあまり身近に感じていない理工学分野の体験を小中学生に提供することができた。 ・女子高専生によるデモンストレーションから、女子の進路選択として理工学系があるということを、女子小中学生だけではなく保護者にも啓発することができた。

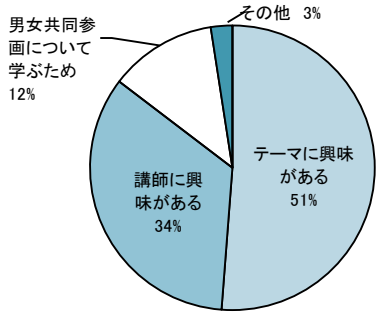
事業名	2024女性に対する暴力をなくす運動 #知ることで変えられる未来がある
ねらい	・暴力のない社会をつくるため、性被害や性暴力の心身に与える深刻な実態と正しい知識を啓発する。 ・被害者がひとりで悩まず、適切なケアを受けられるよう、情報収集方法や相談先の周知を行う。 ・インターネットやSNSによる情報発信を行う講師の話を聞くことで、インターネットからも必要な情報が得られることの周知を行う。また、幅広い年代に対し、すてっぷの認知度向上をめざす。
対象者	テーマに関心のある人
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 4111　市民一人ひとりがDVとは何か(DVにあたる行為とは何か)を認識し、DVの防止策・対応策などについての理解を深めることができるよう、多様な広報媒体の活用や講座等の開催による普及・啓発に取り組む。また、あらゆる世代への効果的な啓発手段・手法を検討する。 4541　あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発を進める。
実施日等	2024年11月10(日)14:00～15:30
内容	性被害や性暴力に関する深刻な実態について知る。「性的同意」、自分と他者を区別する「境界線」などの正しい知識を得る。性暴力に遭ってしまった時、ハラスメントを目撃した時に私たちができる行動について学び、ひとりで傷を抱えている被害者を減らすために、知ること、できることについて考える。
講師	みたらし加奈　(臨床心理士・公認心理師)

定員	70　人	応募率	58.6　%	参加率	51.4　%	出席率	87.8　%

応募人数	41人（女性　38　人　男性　3　人）	参加人数	36　人（女性　34　人　男性　2　人）
受入人数	―人（女性　―　人　男性　―　人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



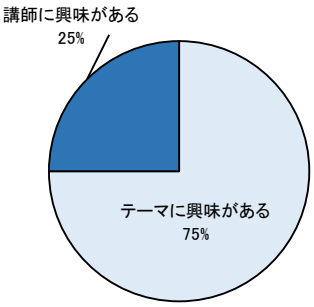
＜参加動機＞

参加者の声	・性的同意や第三者介入について、とても分かりやすく学ぶことができました。本日学んだことを今後に生かしていきたいと思います。 ・性暴力について、被害に遭ってしまった時、周りの方がそうなってしまった時にどうしたらいいのか、とても勉強になりました。お互いがお互いを尊重し合える社会をめざしたいと思います。 ・包括的性教育は、小さい頃からどんどん取り入れられるべきとても大切な内容だと感じました。 ・新しい学びがたくさんありました。「余力があれば介入する」ということに「すくい」を見出しました。
ねらいに対しての成果	・性暴力の実態、性的同意、自分と他者を区別する境界線(バウンダリー)についての知識を得、互いを尊重し合う関係性の大切さを学んだ。 ・被害に遭った時に取るべき行動、ハラスメントを目撃した時に私たちができる行動を具体的に示し、決して嫌なことや心地悪いことに蓋をする必要はないこと、暴力は決して許される行為ではないことを伝えることができた。 ・メディアを通しても性被害や性的同意に関する情報発信を行う講師から、「あなたの身体はあなただけのもの」、「あなたは悪くない」と一人でも多くの人にメッセージを届けることの大切さを学んだ。 ・心と体を守るための学び(包括的性教育)の重要性に気づく機会となった。

事業名	すてっぷdeおやこ防災DAY♪
ねらい	・親子で防災　″防災クッキング″ ①電気・ガスが使えない時を想定して非常食を作る。 ②性別に関係なく料理の場を提供することで家族内での固定的な性別役割を見直す機会とする。 ・親子で防災　″防災まちあるき″ 地域の身近な場所を歩き、女性や子どもの視点で危険を見つけ、意見を出しあい、防災識者から学んだ視点に加えて、現実的かつ多様な視点で「わがまち防災」を考え直し、実効性の高い防災活動へとつなげる。
対象者	小学1年生から6年生の子どもとその保護者（まちあるきとクッキング両方に参加できる方）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 3412　地域防災活動などに女性の視点を反映すること、そのために女性の参画が必要であることなどについて、自主防災組織や防災関係者への情報提供・啓発を実施する。
実施日等	2024年11月30日（土）　10:00～13:00
内容	①10:00～10:30 6階調理室に集合。まちあるきについての説明後、お米を水に浸してから、まちあるきに出発。 ②10:30～11:10防災まちあるき　阪急豊中駅から、本町1丁目～3丁目を歩く。 ③11:20～料理開始　（待ち時間に、ジェンダー防災クイズ、まちあるきの振り返りを実施する。） ④12:00～食事開始 ⑤12:30～片付け ⑥13:00終了
講師	益田　紗希子　（特定非営利活動法人ミラクルウィッシュ代表）
定員	5　組　応募率　120.0　％　出席率　66.7　％
応募組数	6　組　14人　（女性12人、男性2人）
参加組数	4　組　9人　大人（女性4人、男性0人）、子ども（女性4人、男性1人）

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・子どもと一緒に防災について料理や近くを歩いて、危険なところを確認出来て良かったです。公衆電話の使い方や、各標識の説明等をきけて、自分のあたり前を見直すこともできました。ありがとうございました。家の周りもみてみようと思いました。学校などでも同じようなことをしてほしいと思いました。また来てください！！□ □料理について・・・親子丼がおいしかったです。アイラップの中に具材やお米を入れて、お湯につけるだけでできるので、また家でやってみようと思います。
ねらいに対しての成果	・講師に防災視点の説明をしてもらいながら、親子でまち歩きをすることで、災害に関する標識や危険な場所を学び、災害時において参加者自身の家の周辺などの危険な場所等を子どもの視点からも確認してもらうきっかけとなった。 ・防災クッキングを通して、男性や子どもでも作れるレシピを体験してもらい、家庭でも実践するきっかけを提供できた。 ・講座の中でジェンダー防災クイズを実施し、災害時のジェンダー視点を共有することができた。

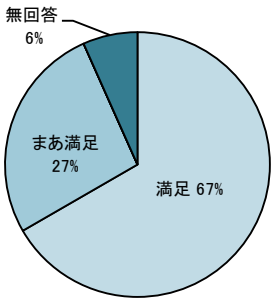
事業名	発酵マイスターに学ぶ！オトコの旬食おうちごはん
ねらい	・固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャスバイアス)にとらわれない「暮らし方・意識の変革」として、男性の家事参画を図る。 ・男性の生活自立の一歩として、食の自立を推進する。 ・「食」に関する理解を深め、健全な食生活を身につけ、健康な心身をつくる。 ・男女共同参画推進センターの事業は男性にとっても有益であることを周知する。
対象者	男性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 1521　男性に届きやすい媒体・機会を活用した情報提供や、男性が参加しやすい講座・イベント等を通じて、男性への理解促進を図る。 2341　男性が家事・子育て・介護・看護に参画することの重要性を広めるため、男性への子育て・介護・看護に関わる情報提供、啓発を推進する。
実施日等	2025年3月8日（土）10:30～13:30
内容	発酵調味料づくりと、旬の食材を使った料理の実習を通して、男性の食自立について考える。 ご飯の炊き方、包丁の使い方と切り方、下ごしらえ、火加減など料理の基本から学ぶ。
講師	久保　崇裕（旬食料理研究家、発酵マイスター）

定員	16　人	応募率	118.7　%	参加率	100.0　%	出席率	100.0　%

応募人数	19　人（女性 ― 人 男性 19人）	参加人数	16　人（女性 ― 人　男性 16 人）
受入人数	16　人（女性 ― 人 男性 16人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・麹を使った料理を初めて体験した。料理にコクが深まりとても美味しかった。日頃の料理に活かしたい。 ・皆さんと楽しくできました。一人でやることに課題は感じますが、具たくさんの良さや麹の良さを感じました。 ・麹を使用した料理はお手軽で美味しくいただけました。麹の美味しさを子どもにも伝えたい。 ・楽しみながら料理ができて有意義な時間が過ごせました。自分で料理をするきっかけになればと思います。
ねらいに対しての成果	・麹を使った調味料づくりと調理実習を通して、麹や食、料理に関心をもつ機会となり、男性の家事参画と健全な食生活への一歩につなげることができた。 ・楽しく交流しながらの実習を通し、毎日の食生活や暮らしについて目を向け、性別役割分担を見直すきっかけの場を提供できた。 ・30代～70代まで幅広い年代の参加があった。また、すてっぷの利用をしたことがない方が67%と多く、すてっぷの周知につながる機会となった。

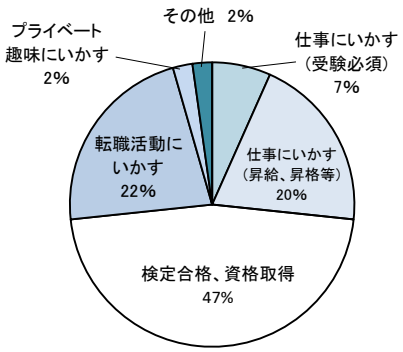
事業名	知識ゼロからのスキルアップ！簿記3級試験対策講座
ねらい	・賃金格差や非正規雇用という困難を抱える状況下にある女性の具体的な就労やキャリアアップに結び付くよう資格取得を支援する。 ・特にお金に関する業務を必要とする「経理職」「事務職」「販売職」「営業職」などでキャリアの幅を広げることができる。 ・情報ライブラリーや自習室への利用につなげる。
対象者	簿記検定3級取得をめざす女性（定員に満たない場合は男性可）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2221（3121）　女性の職業能力を高めるため、技術習得や資格取得につながる講座等の学習機会を提供する。 2222（3122）　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。
実施日等	2024年11月3日、10日、24日、12月1日、8日、22日 2025年1月5日、12日、19日、26日、2月 2日、9日　いずれも日曜日（全12回）10:00～13:00
内容	「社会人必須の知識」と言われる簿記。簿記検定3級資格取得をめざし、会計用語や簿記の仕組みなどを学びながら、企業での経理関連書類の処理を行うのに必要な知識を身につける。 ※「簿記3級光速マスター」を使用
講師	桑原 伸夫（東京リーガルマインド専任講師）

定員	30　人	応募率	116.6　%	参加率	103.3　%	出席率	80.4　%

応募人数	35　人（女性　33人 男性　2人）	参加人数	31　人（女性　29人 男性　2人）
受入人数	31　人		延べ　299人（女性286人 男性 13人）

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・授業はていねいでわかりやすくて良かったです。自分の勉強不足で3級に受かる自信がないですが、あきらめずに頑張ります。 ・簿記は初めてで一から勉強するのはとても大変でしたが、わからない問題も丁寧に指導していただいてよかったです。 ・一人だとなかなか学習にとりかかれないが、週1回講義に足を運ぶことで、着実に知識を得ることができました。
ねらいに対しての成果	・全12回の講座であったが出席率80.4%とモチベーションを下げずに学習を継続できる環境を提供できた。 ・参加者31人中15人が検定試験の受験を予定しており、資格取得に結びつく学びを支援することができた。 ・情報ライブラリーカード(自習室の利用に必要)の作成や書籍の貸出しにつなぐことができ、すてっぷ内の循環利用を促すことができた。

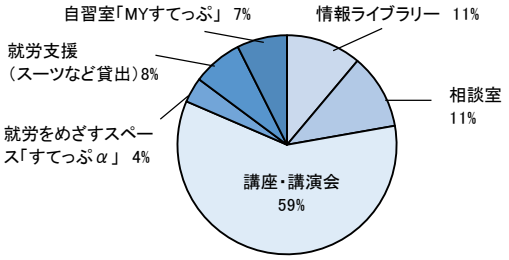
事業名	女性のための仕事に役立つパソコンスキルアップ講座 ―Excel、Word、PowerPoint―
ねらい	・PCスキルが再就職をめざす際の自信になるよう実務的なスキルを習得するとともに、職種の選択の幅を拡げる。 ・業界や職種にかかわらず社会人にとって必須、基本中の基本であるExcel、Word、PowerPointを学ぶ。
対象者	主に再就職を目的にPCのスキルアップをめざす女性(定員に満たない場合は男性可)
計画分類番号	2221(3121) 女性の職業能力を高めるため、技術習得や資格取得につながる講座等の学習機会を提供する。 2222(3122) 女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2226(3126) 女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。 3162 デジタル技術の活用支援や各種講座等を通じて、市民の情報リテラシーの向上やデジタルデバイド(インターネットやパソコン等の情報通信技術の利用機会の格差)の是正・解消に取り組む。
実施日等	2024年①11月15日(金)②16日(土)③17日(日)④18日(月)⑤19日(火) いずれも10:00～12:00(5回)
内容	①② Excel／入力・表・グラフ・四則演算・関数(SUM、Average、Max、Min、if関数) ③④ Word／レイアウト・文字配置・箇条書・表挿入・差し込み文書・ビジネス文書、 PowerPoint／レイアウト図・Exlcelと連携・画面切り替え・アニメーション ⑤ ①～④までの復習と課題 ＊テキスト:講師のオリジナル ＊ハローワークの求職活動実績とする
講師	一般社団法人OfficeCarrerNavigate

定員	20 人	応募率	135.0 %	参加率	95.0 %	出席率	90.0 %

応募人数	27 人 (女性27人 男性―人)	参加人数	19 人 (女性19人 男性―人)
受入人数	20 人 (女性20人 男性―人)		延べ 90 人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜今後利用したい事業＞

参加者の声	・仕事で使用していましたが、家にはパソコンが無く久々に勉強できて良かったです。ハローワークへ行くとPowerPoint等記載されているので分からない為応募ができません。今回参加出来て良かったです。 ・ExcelやWordは、家でなんとなく触れてきていたので知っていることも多かったが、それでも受講して初めて知ることもあったので、受講して良かったです。PowerPointは一度も触ったことはなかったけれど、ついていける内容でわかりやすかったです。 ・パソコンの基本的スキルがなかったので、ついてゆくのが大変でしたが、Excelの表が作れるようになってうれしかったです。ありがとうございました。 ・パソコンで作業することがあまりないので、不安なことが多く、仕事に役立つことがあればと思い、受講しました。なんとなくですが、使えるかなと思うようになりました。もう少し時間があれば…と思うこともありますが、とても勉強になりました。
ねらいに対しての成果	・Word、Excelだけではなく、PowerPointを課題に入れたことで、それぞれを連動させて実習することができた。仕事をする上で必要最低限のスキルを学ぶ機会を提供することができた。 ・アンケートの「勉強になった」「なんとなく使えるかなと思えるようになった」などのコメントから、実務的なスキルを習得でき、若干の自信をもてるようになったことがうかがえる。 ・すてっぷ実施の就労支援事業へつなげることができた。

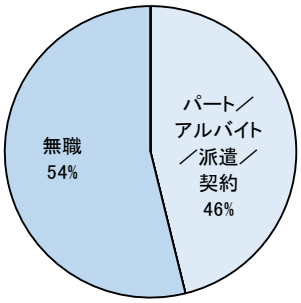
事業名	[共催事業]女性が働くうえで知っておきたい収支に関するetc. ―配偶者控除・税金・社会保険、資産形成―
ねらい	・女性が人生設計を考える際、経済を世帯単位で考えるリスク、また、再就職にあたり税金や制度等の情報提供の機会とする。 ・女性自身が内面化している性別役割分業が人生設計にどのように影響しているか「働き方」を通して考える。 ・経済的な自立を考える一環として資産形成に関する学びの機会とする。
対象者	就労をめざす女性20人
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1552　男女平等や男女共同参画に関わる各種法律について理解し、制度等の活用が可能となるよう学習機会を提供する。 2213　市民・労働者に向けて、パートタイム労働や派遣労働に関わる制度の周知を図り、労働条件や雇用の安定等についての啓発を進める。 2222(3122)　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2226(3126)　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。
実施日等	2025年1月10日(金)、21日(火)13:30～15:00(全2回)
内容	生涯にわたるお金の基礎知識を2回連続でファイナンシャルプランナーから学ぶ。 第1回目　配偶者控除・税金・社会保険 第2回目　資産形成(平均寿命、離婚後の男女の年金受給額の差異、基礎知識とルール) ※講演60分、質疑応答30分(終了後:希望者のみ個別相談)
講師	植木満宏、北野伊織　ライフプランナー(ソニー生命保険株式会社)

定員	20　人	応募率	90.0　%	参加率	70.0　%	出席率	69.4　%

応募人数	18　人　(女性18人　男性 ―人)	参加人数	14人 (女性14人　男性 ―人)
受入人数	―人 (女性―人　男性―人)　個別相談　7件		延べ　25　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加者の職業＞

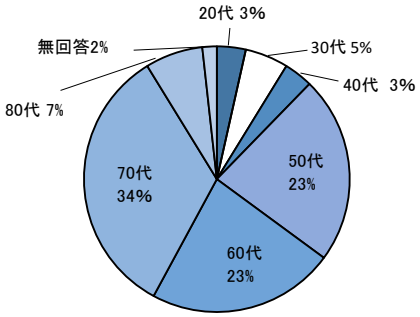
参加者の声	・働き方について悩んでいたので参考になりました。 ・女性の働き方、資産形成について、真面目に考えるきっかけになりました。 ・わかりやすく説明されていたと思います。基本が理解できて良かったです。 ・全く知識がなく調べる余裕もなかったので、考えるチャンスをくださってありがたかったです。
ねらいに対しての成果	・年収に応じた税金、社会保険について一律に損得だけでは計れない制度の解説により、再就職する際に主体的な選択が重要であることを理解する機会になった。 ・夫(講師)の立場から、妻の再就職にあたり性別役割分業が家族関係や経済的な考え方にどう影響したのかといった体験が披露され、「女性は家族を優先にする」という考え方にとらわれない選択肢を示すことができた。 ・資産形成の基礎的な学習は、人生設計を経済面から考える機会になった。

事業名	すてっぷ上映会「セイント・フランシス」
ねらい	・ライブラリー所蔵の作品の上映を通して、すてっぷの周知、およびライブラリー、貸室等の利用促進をめざす。 ・上映作品は、自己肯定感がもてずにいる女性がさまざまな人との出会いを通して成長する物語。エンパワーメントへの気づきが期待できる。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	2024年4月20日（土）　①10:00～11:45　②14:00～15:45
内容	・映画「セイント・フランシス」（2019年／101分／アメリカ） ・原題「Saint Frances」 ・2回上映 ・作品概要：従来タブー視されてきた生理、避妊、中絶など女性の心身にまつわる本音を、ユーモアを交えながら軽やかに描き出した作品。
講師	―

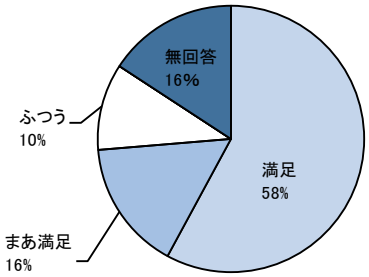
定員	100　人	応募率	66.0　%	参加率	66.0　%	出席率	100%　%

応募人数	66　人　（女性 58人　男性 8人）	参加人数	66　人　（女性　58　人　男性　8　人）
受入人数	―　人		延べ　―　人

〈チラシ〉



〈参加者の年代〉



〈満足度〉

参加者の声	・色々な複雑な人間関係が興味深かった。”アメリカだなあ”と思いました。 ・ブリジットに感情移入しすぎて　ほろっとしたりする場面が多かったです。最後は何とも言えない温かい気持ちになりました。とてもすてきな映画でした。ありがとうございました。 ・世代を越えて、友情をはぐくむことが出来ることを　それは、心を開くこと、対話をすること　お互いを想う気持ちがあること　それによって成り立つということを教えてくれた。　誰しも悩みを抱えているけれど誰かがそばにいることで救われることがあることも改めて考えさせられました。 ・アメリカの今（4年前）は、日本の今とはずい分ちがうところが考えさせられました。女性の生理やジェンダーの事を取り上げているところが気に入ってみれました。人間はやはり「心」を大切にしないとと改めて思いました。 ・今生きている自分、心に率直に生きることが苦しいこともあったけれど、一人ひとりの命が輝くように生きましょう。
ねらいに対しての成果	・様々な出会いを経ることで前向きに生きることができること、エンパワーできることを、作品を通して伝えることができた。 ・生理、避妊、中絶など女性の心身にまつわる事柄が描かれており、これまでタブー視されてきた女性のカラダについて考えるきっかけを提供できた。 ・同性婚や貧富の差、人種差別の問題など様々なアメリカの姿が描かれており、現代社会の抱える課題を提示することができた。

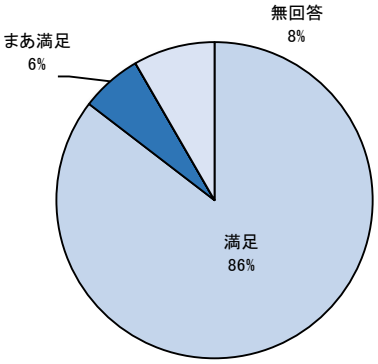
事業名	[共催事業]パンソリを楽しもう！　安聖民パンソリライブ　～Part4～
ねらい	・2003年にユネスコの無形文化遺産に登録された朝鮮の伝統的民俗芸能であるパンソリを女性の唱者である安聖民さんを迎えて実施することで、女性の表現活動を支援する。 ・朝鮮の文化であるパンソリの鑑賞を通して、国籍の異なる人々が、互いの違いを認め合い、対等な関係を築き生きていける「多文化共生社会」について考える機会とする。 ・とよなか国際交流協会、とよなか人権文化まちづくり協会と共催することで、「表現における人権の尊重」を広く訴えることが期待できる。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。
実施日等	2024年4月27日（土）14:00～16:00
内容	13:30 開場 14:00 豊中市及びとよなか国際交流協会の取組みについて（市職員による） 14:20 開演 安聖民さん、李昌燮さんによるパンソリライブ 16:00 終演
講師	安聖民（アンソンミン、唱者）、李昌燮（イチャンソプ、鼓手）

定員	120　人	応募率	102.5　%	参加率	99.2　%	出席率	96.7　%

応募人数	123　人（女性73人 男性50人）	参加人数	119　人（女性69人 男性50人）
受入人数	―　人（女性―人 男性―人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

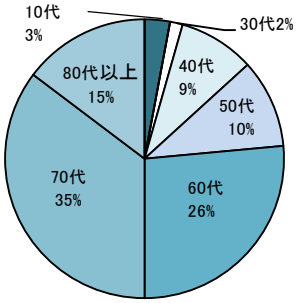
参加者の声	・感動でした。ツバメは国境もなく飛びます　世界に国境がなくなりますようにと思わず涙しました。 ・韓国の素晴らしい文化に触れ感動しました。世界には驚くような文化あり、とても興味を持ち尊敬します。 ・はじめてでした。隣の国の事をもっと知りたいと思いました。 ・情景が目に浮かぶような演技で大変楽しみました。パンソリを上手に解説してくださる李さんの話でパンソリを十分に楽しめた。
ねらいに対しての成果	・国籍の異なる市民が一同に会して舞台を楽しむことを通して、ちがいがあっても対等であると実感する機会を提供できたことは、「多文化共生社会」の実現に向けた一助であった。 ・伝統的民俗芸能であるパンソリを現代の女性の唱者による舞台を開催することで、女性の表現活動を支援することができた。 ・とよなか国際交流協会、とよなか人権文化まちづくり協会との共催により、幅広い層に対して人権問題を共有する機会となった。

事業名	すてっぷ上映会「わたしはダフネ」
ねらい	・ライブラリー所蔵作品の上映を通して、すてっぷの周知、およびライブラリー、貸室等の利用促進をめざす。 ・上映作品は、自閉症という障害をもちながら自己肯定感を高くもち、自分の気持ちや意見を素直に表現する主人公の生き方を通して、エンパワーメントへの気づきの共有が期待できる。 ・愛する人の死を乗り越えて父と娘が互いを理解し合う、家族の再生について考える機会とする。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	2024年7月6日（土）　①10:00～11:45　②14:00～15:45
内容	・映画「わたしはダフネ」(2019年/94分/イタリア) ・原題 Dafne ・2回上映 ・作品概要：母親を亡くしたダウン症の女性ダフネが残された父と2人で旅をし、悲しみを乗り越えて父と娘が互いに理解を深めていく姿を描いたヒューマンドラマ。 ・マチカネポイント付与
講師	―

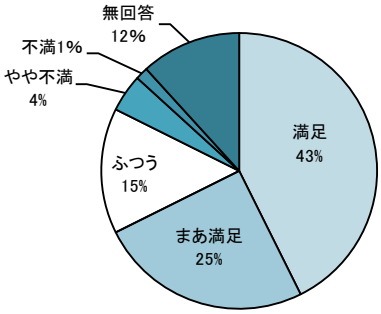
定員	100　人	応募率	82　%	参加率	82　%	出席率	100　%

応募人数	82　人　（女性 69人　男性13人）	参加人数	82　人（女性　69　人　男性　13　人）
受入人数	―　人		延べ　―　人

＜チラシ＞



＜参加者の年代＞



＜満足度＞

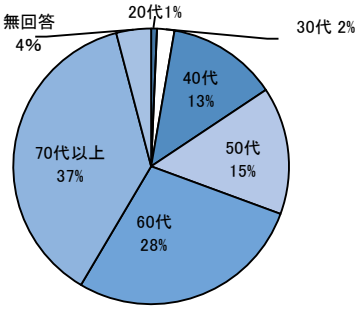
参加者の声	・父と娘のユニークで切実な会話に驚きと感動を覚えました。父も、母の居たころは無口で子育ても母にまかせていたのだろう。そんな中、初めて自分をみつめ、父と娘のまま話しをしながら、正面から生きていく映画でした。ダフネがダウン症と説明がなければわからない程、成長していく姿に勇気をもらいました。 ・ダフネが生まれた時の父親の感情がよくわかった。 ・子どもを預けて映画を見るのは初めてでした。リラックスできました。リフレッシュできました。また利用したいと思います。 ・ヒロインの演技がすばらしかった　又、それ以上に父親の、感情のこもった演技もすばらしかった。2人の母へのお互いに対する愛情が、ずっと流れていることがすてきだった。 ・自分と重ねてとても感じるものがあり、久しぶりに自分の生き方をふり返りました。
ねらいに対しての成果	・明るくたくましく生きるダフネの姿に勇気を得たり、障害のある人の生き方や社会のあり方を考える機会を提供できた。また、「自分を大切に生きる」ことを映画を通して伝えることができた。 ・親との関係や距離の取り方、自身の生き方など、映画を通して各人がふり返る機会となった。 ・上映後ブックトラックでの図書貸出を希望される方がいた。何度かすてっぷに足を運んでいるがライブラリーを初めて知ったとのこと。図書カードを作成され、貸出にもつながった。上映会を通してライブラリーの周知につなげることができた。

事業名	すてっぷ上映会「あのこと」
ねらい	・ライブラリー所蔵作品の上映を通して、すてっぷの周知、およびライブラリー、貸室等の利用促進をめざす。 ・「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ」とは、性と生殖においてすべての人が保障されるべき健康・権利のことで、作品を通して、女性の身体に起こりうる妊娠や出産・中絶といった問題について考える。 ・自分の思いを尊重し、自身の生き方を選ぶことの大切さと女性の「性の自由」について考える。
対象者	15歳以上の一般市民（R15+ 15 歳未満は観覧禁止）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 3311　性による差別と他の差別を複合的に受けているケースに対応する相談員、職員の資質の向上に向けた研修を進める。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	2024年8月10日（土）　①10:00～11:45　②14:00～15:45
内容	・映画「あのこと」（2022年／100分／フランス） ・原題　L'evenement ・2回上映 作品概要：2022年度のノーベル文学賞を受賞した作家アニー・エルノーの自伝的小説が原作。法律で中絶が禁止されていた1960年代フランスを舞台に、望まぬ妊娠をした大学生のアンヌが、自らが願う未来をつかむための葛藤の12週間を主人公の目線からリアルに描いた作品。
講師	―

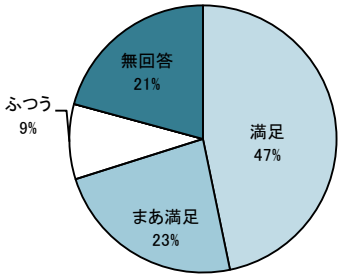
定員	100　人	応募率	147.0　%	参加率	120.0　%	出席率	81.6　%

応募人数	147　人　（女性 133人　男性 14人）	参加人数	120　人　（女性 106人 男性 14人）
受入人数	147　人　（女性 133人　男性 14人）		延べ　―　人

〈チラシ〉



＜参加者の年代 ＞



＜満足度＞

参加者の声	・女性の身体は女性で守る。私は中絶に賛成です。望む妊娠、望まない妊娠、含めて女性の権利だと思う。今日は考えさせられる映画でした。 ・現実の事件と重なり、胸が痛みました。このような映画をまたお願いします。 ・望まない妊娠の負担・責任を妊娠した女性ただ一人に負わされた状況がよく描かれていたと思います。少しだけでも寄り添ってくれる友達がいたことが救いでした。 ・まだ言語化できません。これから自分の中で整理していきたいと思っています。全ての女性の人権が守られることを願います。
ねらいに対しての成果	・「妊娠する・しない」「子どもを産む・産まない」「産むとしたらいつ・何人産むか」など生殖に関して、女性が自分の意思で選択・決定できる権利「リプロダクティブ・ライツ」は、女性の人権を守る大切な権利であることを考える機会を提供できた。 ・時代や宗教、為政者により妊娠中絶に関して、女性の自己決定が制限されることで起こる様々な軋轢や、理不尽さをあらためて知ることができた。 ・妊娠・出産に関わる命がけのリスクを女性が抱えていること、またそのことが人生の選択に大きく影響すること等、男性も含め社会全体で考えることの大切さを共有できた。

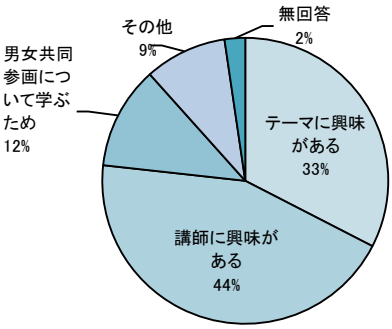
事業名	［共催事業］一人芝居「女と男、あなたは？」
ねらい	・女性の演劇集団によるジェンダーをモチーフにしたオリジナル脚本の上演により、表現主体としての女性の活動を応援する機会とする。 ・交流会では、上演作品のテーマである性別二元論について参加者と意見交換することで、だれもが生きやすい社会について考える機会とする。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1221 あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。 1322 男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1331 文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511 多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	2024年12月15日（日）15:00～16:30
内容	・15:00～15:50　上演 ・15:50～16:30　交流会 ・「演劇集団agasa」のオリジナル脚本。舞台上の老女と、舞台袖からの声とのやり取りで構成。ある村の不思議な出来事をジェンダーをモチーフに描き、セクシュアリティの側面から自分らしく生きる意味を問いかける。上演後の交流会では、演者の思いを中心に参加者と意見交換する。
演者	阿笠清子（劇作家、演劇集団agasa代表）

定員	150　人	応募率	40.0　％	参加率	40.0　％	出席率	100.0　％

応募人数	60　人（女性53人 男性7人）	参加人数	60　人（女性53人　男性7人）
受入人数	―　人（女性―人 男性―人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加動機＞

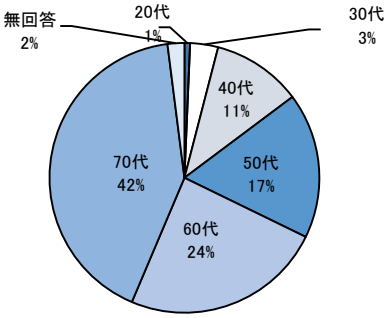
参加者の声	・自分がジェンダーのことであまり問題視したことがなかった。私も先生といっしょであまり差別を感じたことがなかったのできっと自分ができることは他の人のそれぞれの生き方をみとめていくことかなと思った。人の目をきにしないというのはなかなかむずかしい。 ・男性、女性にも暖かいまなざしを向けた共同参画にふさわしい催しでした。ありがとうございました。 ・「阿笠さんの自分は一切マイナスの経験はなかった。だけどそれじゃあいけないと思いませんか」ということばに感動しました。今、生きてることがどれほど大切な時間かということを最近友人の死であらためてかんじていますので内容とあわせて御本人の生き方に感動しました。又、私自身朗読を勉強しているのでその面でも耳に入りやすい発音、かつぜつ、ことばでした。ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・女性の演劇集団に発表の場を提供することができた。 ・ペンギン、象、カタツムリが登場するオリジナル脚本は、ジェンダー規範、性別二元論を問いかける内容となっており、ジェンダー問題を従来とは異なる視点から考察する機会となった。 ・交流会では、演者から脚本を制作するに至った経験や葛藤を通してジェンダーの問題をモチーフにした意味が語られ、社会的な課題としてのジェンダー問題を参加者と共有することができた。

事業名	とよなかシネコン「聖地には蜘蛛が巣を張る」
ねらい	・ライブラリー所蔵の作品の上映を通して、すてっぷの周知、およびライブラリー、貸室等の利用促進をめざす。 ・豊中市内の公共施設が共同で上映会を行うことで、市民の施設利用促進および各施設間の交流を図る。 ・私たち一人ひとりが男女間の不平等や役割の押し付け等、差別の延長線上にある性犯罪の土壌を支えている当事者であることを認識する。また、そこからどう乗り越えていけるのか、人としての尊厳や正義について考える。
対象者	一般市民　※15歳以上
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	2025年1月18日（土）　①10:00～12:00　②14:00～16:00
内容	・映画「聖地には蜘蛛が巣を張る」(2022年／118分／R15+／デンマーク・ドイツ・スウェーデン・フランス合作) ・原題「Holy Spider」 ・2回上映 2000年代初頭イランの首都マシュハドで、娼婦を標的にした連続殺人事件が発生。殺人者は「街を浄化する」という声明の犯行を繰り返す。その真相を追う女性ジャーナリストのラヒミが犯人の正体にたどりつく。彼女が事件を追う姿を描きながら、男尊女卑、ミソジニー(女性蔑視)社会、家族、自己と葛藤する姿を描いている。
講師	―

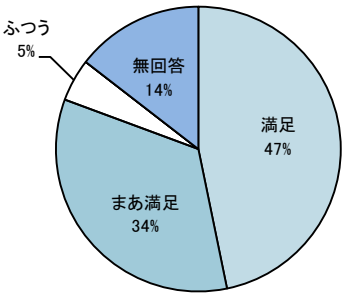
定員	100　人	応募率	149.0　%	参加率	103.0　%	出席率	69.1　%

応募人数	149　人（女性 104人、男性 45人）	参加人数	103　人（女性　76　人　男性　27　人）
受入人数	―　人		延べ　―　人

＜チラシ＞



＜参加者の年代＞



＜満足度＞

参加者の声	・国や宗教などの問題があって、いろいろ考えさせられました。 ・この世にはびこる女性差別がリアリティをもって描かれていた。イスラム教の国の話だが日本も大差ないように思う。観ることができてよかった。 ・とても良いテーマを選択されていると思います。ハリウッド映画、米国映画が主流の中、普段では観る機会がない作品で、考えさせられるテーマでした。
ねらいに対しての成果	・「とよなかシネコン」では社会問題をテーマにした作品を各館で上映しており、人権課題について考える機会として相乗効果があった。また、他施設の来場者にすてっぷの周知ができる機会となった。 ・社会に深く根付く女性蔑視は、人々の習慣の中で深く植え付けられ、差別というかたちとなって社会に立ち現れることを伝えることができた。 ・女性蔑視や性差別の延長線上に暴力や犯罪があること、暴力が連鎖する土壌や構図について理解を深めることができた。また、人としての尊厳や正義とは何かについて考える機会となった。

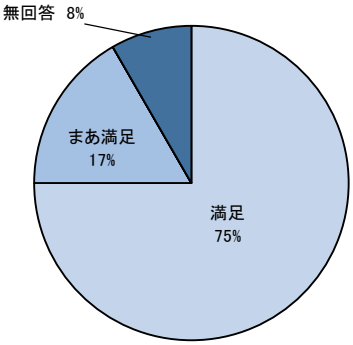
事業名	カラダとココロのほっこりメソッド　―コリコリ女性のためのセルフケア
ねらい	・セルフケアを学ぶことで、こころと身体の不調を軽減し、深刻なメンタル不調を予防し、エンパワメントを促す。 ・講座参加により、すてっぷの施設、事業の周知、利用につなげる。
対象者	女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1211(3311)　からだと性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。
実施日等	2024年5月19日（日）10:00～11:30
内容	ストレスをためないセルフケアの術、フェルデンクライスメソッドを学ぶ。 ・アイスブレイク(20分) ・フェルデンクライスメソッド（70分）
講師	上山幸恵　（健康運動指導士、フェルデンクライスメソッド・プラクティショナー）

定員	15　人	応募率	200.0　%	参加率	86.7　%	出席率	76.5　%

応募人数	30　人（女性30人 男性－人）	参加人数	13　人（女性13人 男性－人）
受入人数	17　人（女性17人 男性－人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

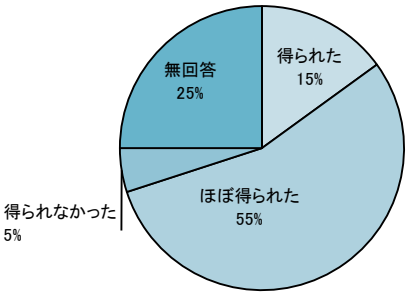
参加者の声	・まずすてっぷの利用は普段から関心があったので参加できて良かった。仕事でもプライベートでも心も身体も休まる場所がなく、毎日しんどい。今回の講座経験を活かせたらと思う。ゆったり過ごしたい！！ありがとうございました。 ・ぜいたくな時間でした。ゆったりとして心もほぐれ体もほぐれ、無理にマッサージetcしなくても自然に体が戻っていくんだなと思いました。家でも5分でもいいので心もいやす時間を作りたいと思います。ありがとうございました。 ・体があたたかくなったり、と不思議な経験ができました。なかなか、自分の体に向き合うことがなかったので、思い出した時や、イライラするときとかに手で自分をさわってみたりやってみようと思いました。本日はありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・日常的な体のセルフケアの大切さとともに、身体をケアすることでメンタル面も“ほっこり”し、前向きになれることを実感する機会となった。 ・「生涯を通じた健康支援」は、男女共同参画を推進するうえで不可欠であり、すてっぷが取り組む事業であることを説明し、参加者と共有した。

事業名	［共催事業］豊中すてっぷUPマルシェ　女性起業家応援フェア
ねらい	・起業している女性に出店、交流の機会を提供することで事業の継続を応援する。 ・参加しやすいイベント（マルシェ）を実施し、市民に対し幅広くすてっぷの周知を図る。
対象者	女性の店主、およびフリーランス
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2223（3123）　起業を志す女性のための学習機会や情報、場を提供する。
実施日等	2024年8月24日（土）11:00～16:00
内容	10:45　ミーティング（出店者参加必須） ＜出店名・内容＞ ・コモグチケイコ占い（占い）　・Be.＊（手作り小物販売）　・DREAM SHOP Rich（雑貨&ハンドメイド販売）　・薬膳「嬉」（体質診断、物販）　・桂鞠輔（占い、物販）　・aroma＆sweets木蓮（フローレンスディフューザーづくり）　・蓮花占い（セッション）　・aile(占い・施術)　・佐々木唯（ヒーリングセッション）　・夢果（占い）　・万華鏡写真アート実の里（セッション）　・創生フィリア（セッション）　・宝石温熱岩盤浴salon DANKE（リラクゼーションヒーリング）　・Tetu&Sun（パン･焼き菓子販売）　・すぃーとおれんじ（セッション）　・パワースポット水琴吉香（セッション）　・saika（タロットリーディング）　・SALON.de.EMU（アロマ販売）　・Ei∞　Enn（オラクルカード）　・JCFT日本カード占い協会（セッション・ハンドマッサージ）　・子どもブース：輪投げ屋さん（輪投げ）

定員（店舗）	21　人(店舗)	応募率	100.0　%	参加率	100.0　%	出席率	100.0　%
応募店数	21　人（女性 21 人　男性　―人）	出店参加人数	21 人（女性 21 人　男性　―人）				
受入店数	―　人（女性 ― 人　男性　―人）		延べ　―　人				
来店者人数	115人（女性103人　男性12人）						

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜期待したこと＞

参加者の声	・集客的には、少なかったですが、色々な出店者さんとお話ができて楽しかったです。 ・色々な活動をされてる方とお話でき、活動に対する想いなど伺う中で、私も頑張り続けようと思いました。 ・知ってもらえる場（今日のような場）がたくさんあると助かります。感謝ですm(_ _)m ・久しぶりのマルシェの出店で少し緊張しましたが、他の出店者の方々のご縁をいただいたり、私自身をお客としてマルシェ自体を楽しませて頂きました。有難うございました。 ・様々な催しの出店があり見るだけでも楽しかった。出店者同士の交流もはかれて楽しく、学びや出会いもあった。空調や設備もよく快適に出店できた。スタッフの気配りが行き届いており、何の不安もなくよい1日となった。皆様ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・出店者同士の活発な交流がみられ、事業に関する情報交換の機会として機能することができた。 ・真夏のため食品の出店は少なかったが、幅広い内容の出店者が集う場の提供ができた。 ・新しい試みとして子ども出店ブースを設けるなど、参加しやすいマルシェを実施することができた。

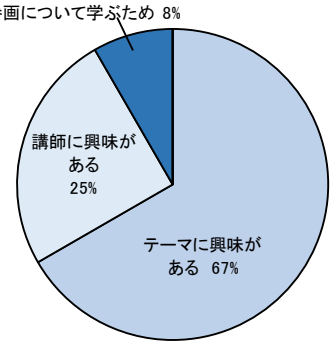
事業名	女性活躍推進事業　スキルアップサポート研修 「メンタリング講座　～自分の枠を決めないで働く～」
ねらい	・管理職の女性が少ない現状を踏まえ、現役の管理職である講師から働き続けるうえで必要なことを学ぶ。 ・メンタリングを体験することで、従来とは異なる方法で仕事上の悩みを乗り越えるヒントを得、今後の職業人生に役立てる。
対象者	管理職やマネジメント職をめざす女性、現在管理職やマネジメント業務を行っている女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2215　事業所等に向けて、「女性活躍推進法」による一般事業主行動計画の策定を働きかける。
実施日等	2024年8月29日(木)　14:00～15:30
内容	＊講演…40分 管理職である講師の体験をもとに仕事に関する考え方など働き続けるうえで必要なことを学ぶ。 ＊ワークショップ・質疑応答…50分 ペアでメンタリングの技法(アドバイスではなく、悩みや感情を共有する)を体験する。
講師	片本　真代　　(関西電力株式会社コンプライアンス推進本部　チーフマネージャー)

定員	30　人	応募率	56.7　%	参加率	40.0　%	出席率	70.6　%

応募人数	17　人（女性17人 男性―人）	参加人数	12人　（会場4人 オンライン8人）
受入人数	―　人（女性―人 男性―人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜講座の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・片本さんのお話のなかで、押しかけてアドバイスを求める姿勢が心に残りました。自分一人で何でもできることが美徳だという大義名分のもと、「悩んでいるかっこ悪い姿を誰かに見せたくない」と助けを求めるのが怖かったのだと気づきました。気づいてから何ができるかまだ分かりませんが、今後、助けを求めるかなと思います。 ・管理職を目指してみたいと感じました。子育てと仕事の両立について、もっと具体的に聞きたくなりました。(時短いつまで？残業していたのか？テレワークもやっていたか？など) ・業界は違っても悩んでいる人の話を聞くことはとても大切で、その心がまえや学びかたなど教えていただきました。
ねらいに対しての成果	・ロールモデルがいない職場で悩みや失敗をしながら管理職になった体験談は、働く女性にとって身近で参考になるお話であった。 ・対話によって解決の糸口を探すメンタリングを、メンティ(指導される側)とメンター(指導する側)の双方の立場から体験することで、発想の幅を拡げることができ、今後の職業人生に役立つ機会を提供することができた。

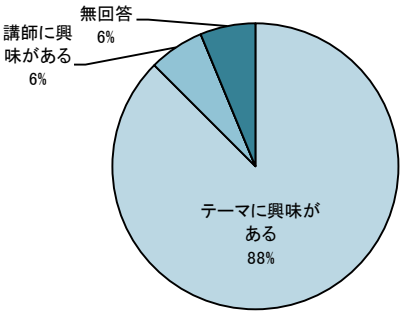
事業名	ちゃんと聴いて、ちゃんと伝える ～望むものを手に入れるためのコミュニケーション講座～
ねらい	・自分のコミュニケーションにおける「悩み」を解決する方策を探る。 ・家庭でも職場でも自分を優先する、自分主体で動く意識の形成。 ・組織の中で不可欠なコミュニケーションスキルを身につけ、職場でのコミュニケーションに活かせるヒントを得る。
対象者	働く女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2124（3115）　性別にかかわらず、組織等の中で意思決定過程への参画を可能とするマネジメント能力等を養うための学習機会を提供する。 2222（3122）　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。
実施日等	2024年10月27日（日）14:00～16:00
内容	グループワークを交えた講義 ・コミュニケーションの基礎 ・自分の想いや感情、言えない・言いたくない理由に気づく練習 ・感情の言語化 ・ジェンダーの刷り込み、アンコンシャスバイアス(無意識の偏見)について
講師	森野和子　（株式会社ライフキャリアデザイン・アソシエイツ）

定員	20　人	応募率	130.0　%	参加率	75.0　%	出席率	62.5　%

応募人数	26　人（女性 26 人　男性 ― 人）	参加人数	15　人（女性　15　人　男性 ― 人）
受入人数	24　人（女性 24 人　男性 ― 人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・自分のなかのモヤモヤがすっかり晴れるということはないが、それがジェンダーの思い込みによるしんどさがからんでいることに気づけたので家に帰ってからもう一度自分のなかで整理したい。 ・ジェンダーが根っこにあるとは思わなかったです。とらわれず自由に生きていきたいです。 ・自分をふり返る貴重な時間になりました。 ・コミュニケーションの技術ではなくマインドというのが、自分の中にはなかった視点で、すごく勉強になりました。2時間の中でたくさんの情報をご教授いただいたので、帰って自分の中に取りこめるように再度復習したいと思います。
ねらいに対しての成果	・自分を主体としたコミュニケーションのために必要なスキルとマインドについて、ワークを交えながら講義を聞くことで、自身のコミュニケーションの悩みについて解決策を考えることができた。 ・コミュニケーションについての悩みの背景に、ジェンダー問題(性別役割分担意識)や無意識の思い込みによるしんどさが隠れていることに気づく機会となった。 ・職場で活かすために自分ができることや心がけることを考え、宣言するなど具体的な行動へと落とし込む機会を提供できた。

事業名	とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業
ねらい	ジェンダー平等教育は、性別による差別や不平等をなくすための教育である。豊中の未来を担う子どもたちが性別にかかわりなくお互いを尊重し、個性と能力が発揮できる男女共同参画社会の実現をめざし、小学校・中学校におけるジェンダー平等教育推進プログラムを実施する。
対象者	豊中市立小中学校の生徒、保護者、教員（PTAとの共催も可）
計画分類番号	1422（2142）　男女共同参画を進めるための教材・情報等を教育現場へ提供する。 1211（3311）　からだと性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。 1231　LGBTをはじめとする性的マイノリティの人権尊重が浸透するための庁内および地域、学校等に向けた学習機会の提供や啓発、情報提供を進める。 1322　男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。

実施日及び参加人数				
	第一中学校　3年生　227人	プログラム①	南桜塚小学校　6年生　133人	プログラム①
	第十二中学校　2年生　132人	プログラム④	上野小学校　6年生　193人	プログラム④
	南丘小学校　4年生　139人	プログラム①	第十八中学校　3年生　76人	プログラム①
	東泉丘小学校　4年生　95人	プログラム③	豊島小学校　2年生　95人	プログラム①
	緑地小学校　教職員　36人	プログラム④	東泉丘小学校　2年生　125人	プログラム①
	第十八中学校　1年生　74人	プログラム①	克明小学校　6年生　77人	プログラム②
	新田南小学校　2年生　94人	プログラム①	北緑丘小学校　3年生　75人	プログラム②
	第一中学校　PTA　30人	プログラム④	寺内小学校　4年生　84人	プログラム①
	新田南小学校　4年生　69人	プログラム①		

内容			
	豊中市立小中学校を対象にジェンダー平等教育推進プログラムの実施校を募集し、男女共同参画を推進する学習の機会を提供する。（抽選）	参加人数合計	1,754（延べ17校）　人

講師及びプログラム内容				
	①生教育	鈴木　茉央（助産師） 福地　理子（助産師） 元木　彩子（助産師）	【助産師によるからだの権利教育】 ～からだと心を健康に、他者とのより良い関係性を気づくために～	10件
	②性教育	徳永　桂子 （思春期保健相談士）	【自尊感情を育てる】 ～被害者にも加害者にもさせないために～	2件
	③情報モラル	冨田幸子（ソーシャルメディア研究会チーフ研究員・甲南女子大学講師） 竹内和雄（兵庫県立大学）　他	【ネット・スマホを賢く使おう】 ～情報モラル教育～	1件
	④LGBTQ	岡　笑叶 （株式会社ファーストペンギン）	【LGBTQ、ひとりじゃないと伝えたい】 ～だれもが過ごしやすい社会へ～	4件

生徒の感想	
	・スマホをつかうときには、SNS、ネットでは、きをつけないとあぶないとわかりました。これからスマホかタブレットをつかうときには、気をつけようと思います。ありがとうございました。 ・今回の授業を受けて知らなかった事や自分の身体の事について知る事ができた。なかなか学校では教えてもらえない事を教えてもらえたので、忘れずにおぼえておきたい。 ・すごく分かりやすくせつめいしてくれてよく分かりました。じぶんのことや赤ちゃんのことがよくつたわりました。とても楽しかったです。

保護者・教諭の感想（一部抜粋）	
	・自分も子どもも性のことだけではなく「自分」についてもっと向き合って考えることができるようにしていきたいと思いました。「ありのままを受け入れる」ということを心がけていきたいと思います。 ・知識が大切だということを、学校→家庭に伝えることも大切だと思いました。ありがとうございました。

ねらいに対しての成果	
	・新規校の申込みや、デートDV防止講座と併せての申込みや授業相談も増加し、専門財団としての役割を果たすことができた。 ・年代や地域ごとの課題を見つけることができ、講師と共通認識として次年度のプログラムに反映することができた。 ・保護者へ授業を行うことで、家庭内での課題解決のきっかけを提供することができた。

事業名	デートDV防止出前講座
ねらい	・交際相手等からの暴力について考える機会を提供し、身体的暴力だけではなく精神的・社会的・経済的なものなど見えにくい暴力のかたちがあることを知ってもらえるよう啓発する。 ・若い世代に対するデートDV予防啓発の拡充、教育・学習の充実を図る。 ・自分も相手も大切にするためのコミュニケーションパターンを知る。
対象者	豊中市立中学校の生徒
計画分類番号	1422 (2142)　男女共同参画を進めるための教材・情報等を教育現場へ提供する。 4112　交際相手などからの暴力（デートDV）の防止に向けて、市内中学校への出前講座や若年層を対象としたデートDVセミナーを実施するとともに、ホームページやSNSなど多様な媒体を活用したDVやデートDVの防止に向けた啓発に取り組む。 4541　あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発を進める。
実施日等 参加人数	2024年5月24日（金）14:30～15:20（6限目）　豊中市立第十七中学校　2年生　240人
	2024年7月11日（木）10:40～12:20（3・4限目）　豊中市立第一中学校　2年生　200人
	2024年7月16日（火）10:50～11:40（3限目）　豊中市立第十八中学校　2年生　82人
	2024年10月25日（金）14:30～15:20（6限目）　豊中市立第十六中学校　2年生　180人
	2024年11月7日（金）10:55～14:25（3・5限目）　豊中市立第十三中学校　全学年　700人
	2025年2月3日（月）13:30～14:20（5限目）　豊中市立第十一中学校　1年生　360人
内容	・デートDV防止オリジナルパワーポイント資料「わたしもあなたも大切な存在～デートDVについて～」を使用し、啓発講座を実施する。 ・ワークシートを用いて「暴力について知る」「自分も相手も大切にするコミュニケーション」を学ぶ。
講師	すてっぷ職員　　参加人数合計　1,762人（延べ6校）

＜チラシ＞

問1デートDVの言葉について		問３講座の内容について	
①聞いたことがある	15%	①理解できた	49%
②聞いたことがない	81%	②ほぼ理解できた	45%
③答えたくない	3%	③理解できなかった	2%
無回答	1%	④答えたくない	3%
合計	100%	無回答	1%
問2デートDVの内容について		合計	100%
①知っていた	11%		
②知らなかった	85%		
③答えたくない	3%		
無回答	1%		
合計	100%		

＜2024年度アンケート結果総計＞

参加者の声	・DVとかは自分とは関係のないものだと思っていたけれど、意外と身近にあることがわかりました。対等な関係の大切さや正直に話すことなどの大事さを知ることができました。 ・男女関係なく、周りの人を尊重して、対等な関係になることが重要だと分かった。この関係や対応が、平等にもつながると思った。暴力は、なぐる、ける以外にも相手を制限することも入るから、日常的に、「相手がどう思うのか」を意識していきたい。 ・色々なジェンダーがあることもわかったし、紅茶もわかりやすかったです。DVは知っていましたがデートDVは知らなかったです。パワーポイントも工夫されていて見やすかったです。束ばくとデートDVは少しちがうんじゃないかとも思いました。
ねらいに対しての成果	・内容について理解できた、ほぼ理解できたが94%と高く、授業内でパワーポイントの活用や具体例の提示など、よりわかりやすい説明を心掛けたことで啓発効果をあげることができた。 ・前年度より500人以上参加人数が増えたが、より多くの市域の若年層に対し啓発するため、各中学校への働きかけを活発に行い出前授業につなげていきたい。 ・相談先を紹介することで、困ったらすてっぷに相談できると知ったとの感想が増加し、すてっぷ周知のきっかけとなった。 ・自分も相手も大切にするコミュニケーションや、お互いを尊重しあえる関係づくりについて授業内のロープレやワークなどを用い体感的に周知することができた。

すてっぷ事業に関する調査研究　～情報ライブラリー利用統計～
（第2回　2024年度中間報告書）

目次

□情報ライブラリー利用者に関する統計

（１）情報ライブラリー利用者登録の性別（2023年度末現在）
（２）情報ライブラリー利用者登録の地区別状況（2023年度末現在）
（３）情報ライブラリー利用者登録の年代構成（2023年度末現在）
（４）情報ライブラリー利用者カード発行枚数の推移
（５）来室者数および利用者カード発行枚数の推移

□情報ライブラリー所蔵資料統計

（６）所蔵資料構成比
（７）貸出可能図書の回転率の推移
（８）ベストリーダー一覧（2019年～2023年度累計）
（９）年度別ベストリーダーTOP10（2021年～2023年度）
(10) 労働分野別ベストリーダー（2023年度分）
参考①【相談利用者の年代】

□情報ライブラリー図書貸出に関する統計

(11) 曜日別【図書貸出】利用者の推移
(12) 年齢別性別ごと利用者数（2023年度分）
(13) 時間帯別【利用者数】の推移
(14) 時間帯別【図書貸出冊数および返却冊数】の推移(2019年度～2023年度累計)
(15) 年度別統計分類【図書貸出】の推移
参考②【講座参加者の声】
(16) 年齢別【図書貸出分類】の構成比（2023年度分）
(17) 年度別【図書貸出分類】の男女別推移（2019年度～2023年度累計分）

□情報ライブラリー自習席の利用に関する統計

(18) 年度別【自習席】利用者数の推移
(19) 曜日別【自習席】利用者数の推移
(20) 時間帯別【自習席】利用者数の推移

□その他統計

(21) 年度別資料予約件数およびWeb予約件数の推移
(22) 情報相談件数の推移

報告書URL >> https://toyonaka-step.jp/research/res2023-2025-2/

2024年度 施設提供事業の統計

SLA：指定管理サービス水準項目
SLA①目標63%、 SLA②目標70%

◆貸室使用率/男女共同参画目的割合/利用人数

SLA対象貸室使用率（楽屋除く7室）				男女共同参画目的				貸室利用人数(9室)		
				（うち男女共同参画目的の使用率）		国流センターでの男女共同参画目的を加算した場合(参考)		男女共同参画目的	一般	合計（施設来館者数SLAの一部）
月	提供コマ	使用コマ	SLA① 使用率 (55→65)	使用コマ	SLA② 使用率 (65→70)	加算使用コマ	加算SLA② 使用率			
4月	520	395	76.0	328	83.0	18	87.6	1,425	1,801	3,226
5月	537	364	67.8	313	86.0	25	92.9	1,550	1,353	2,903
6月	524	357	68.1	291	81.5	42	93.3	1,357	1,322	2,679
7月	526	367	69.8	300	81.7	17	86.4	2,300	1,785	4,085
8月	544	386	71.0	337	87.3	48	99.7	2,912	863	3,775
9月	524	381	72.7	318	83.5	20	88.7	4,369	1,217	5,586
上期	3,175	2,250	70.9	1,887	83.9	170	91.4	13,913	8,341	22,254
10月	518	350	67.6	268	76.6	19	82.0	4,665	1,473	6,138
11月	523	419	80.1	360	85.9	22	91.2	3,378	1,486	4,864
12月	473	331	70.0	292	88.2	38	99.7	1,977	880	2,857
1月	479	341	71.2	303	88.9	38	100.0	2,193	1,102	3,295
2月	480	333	69.4	274	82.3	39	94.0	2,386	1,137	3,523
3月	480	356	74.2	316	88.8	38	99.4	2,337	575	2,912
下期	2,953	2,130	72.1	1,813	85.1	194	94.2	16,936	6,653	23,589
通期	6,128	4,380	71.5	3,700	84.5	364	92.8	30,849	14,994	45,843
昨年度通期	6,051	3,793	62.7	3,194	84.7	317	92.6	25,372	11,372	36,744

◆その他の統計

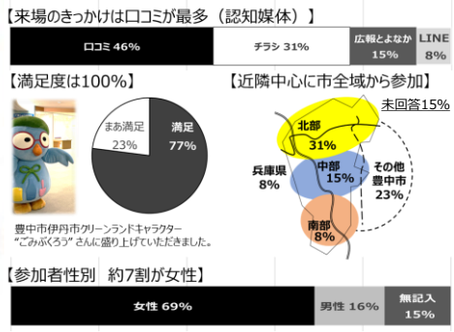
	目的利用個別相談会件数	ホール内覧会/相談会件数	整備等コマ数(9室)	パーテーション作業件数	貸室システム新規登録件数	授乳室利用件数	自習室Myすてっぷ		センター使用料取扱金額(円)
							実施日数	利用人数	※還付分を除く
4月	192	25	28	46	8	43	26	560	562,240
5月	195	26	9	54	3	31	26	756	647,080
6月	196	21	22	58	2	22	26	748	704,540
7月	191	28	20	61	5	27	26	1,039	236,120
8月	201	24	23	68	1	17	27	1,071	285,280
9月	185	31	22	59	1	30	25	705	326,840
上期	1,160	155	124	346	20	170	156	4,879	2,762,100
10月	203	25	54	72	4	32	24	736	350,560
11月	181	22	29	65	4	28	26	655	379,560
12月	189	20	31	57	0	21	22	644	310,640
1月	182	16	25	71	1	28	24	827	413,260
2月	221	25	24	68	1	32	24	1,161	222,200
3月	206	34	105	65	3	19	26	631	413,300
下期	1,182	142	268	398	13	160	146	4,654	2,089,520
通期	2,342	297	392	744	33	330	302	9,533	4,851,620
昨年度通期	1,988	141	611	517	40	278	294	8,613	4,867,070

事業名	すてっぷde防災
ねらい	・施設安全安心強化を主に、市民利用者向け防災関連展示、体験会等を実施する。 ・避難所ジェンダー課題解決の一助となる防災グッズの展示、啓発資料の紹介を行う。 ・施設から避難階段を使って地上階へ避難する"実践的避難訓練の場"を利用者に提供する。 ・催し準備段階からビル防災センター、豊中市所管課、危機管理課のほか、消防局等関係各所との連携を強化、継続的な情報交換のきっかけとし、発災時の対策実効性を高める。
対象者	市民、利用者
計画分類番号	3411　地域の防災力向上を図るため、防災に関する政策・方針決定過程および防災の現場における女性の参画を拡大し、男女共同参画の視点を取り入れた防災体制づくりを進める。 2341　子育てに関わる学習機会の提供や情報提供を進める。
実施日等	2024年10月26日（土）10:00～16:00
内容	【1】事前アンケート（2023'防災アンケート結果付き）で「防災意識調査」、 【2】の「ツアー参加者」等の募集 ⇒9月広報とよなか掲載（マチカネポイント、マチカネくん利用申請中） 【2】バックヤード体験ツアー30分／回、予約制、延べ30名を予定、 ①集合（10:30/14:30/15:30）全3回、避難訓練の説明→②舞台装置、移動観覧席見学、災害リスクの説明→③ホール裏避難階段から1階へ、EVで5階に戻り解散 【3】その他施設紹介／多目的コーナーに女性と防災の展示、ほか防災関連情報、グッズ展示、プチ体験コーナー予定。予約無し来場見込み60～70人。ロビーほか各貸室催しの案内。
連携先	・認定NPO法人日本レスキュー協会　・コンビウィズ㈱　・カルビー㈱　・エトレとよなか防災センター ・豊中市人権政策課、危機管理課、保健安全課、産業振興課、魅力文化創造課　・市消防局

定員	100　人	応募率	88.0　%	参加率	88.0　%	出席率	100.0　%
応募人数	88人　（女性　61　人　男性　27　人）	参加人数	88人　（女性　61　人　男性　27　人）				

＜ちらし＞

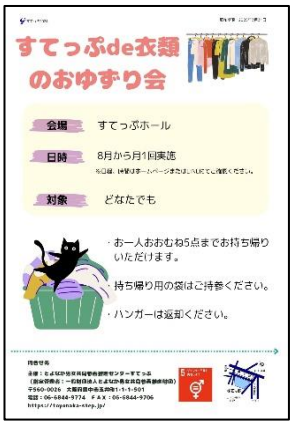
＜会場の様子＞



＜参加のきっかけ（認知媒体）＞

参加者の声	・テレビやニュースなどで人間の防災についてはよく取り上げられていると思うが、ペットの防災というのは中々ない上に後回しにされがちで、そもそも「ペットの防災」のテーマ展示を見たことがなかったし、そういうトピックもあまりなかった。ペットも家族という認識が広がってきている現代では、欠かせないトピックだったと思うし、それを知る機会をいただけて大変ありがたいと感じた。 ・防災グッズ組み立て体験、展示と赤ちゃん用段ボールベットの展示を見れたのがよかった。月令の浅い赤ちゃんは長く被災地にとどまらないと思いますが、避難所に赤ちゃんとお母さんだけで過ごせるスペースがあったらいいなと思っています。
ねらいに対しての成果	・避難所ジェンダー課題解決の一助となる防災グッズの展示、啓発資料の紹介 ⇒ペット、乳幼児を抱えた避難者が抱える「避難時及び避難所での現実」や「最新の対策状況」について、災害現場写真を交えた活動報告等を見ながら市民利用者とも対話できた。 ・"実践的避難訓練の場" を利用者に提供、関係各所との連携強化 ⇒約半数の子どもも含む市民利用者17人が避難訓練に取り組んだ。すてっぷホールから地上階へ下り、安全点呼完了まで約5分で完了、非常口表示等、ビル消防設備も確認できた。 ⇒防災センタースタッフによる避難状況モニタリング（見守り）協力、避難階段出入口の施開錠、催しでの市民利用者との対話などを連携関係各所へ報告、継続的な協力を確認できた。

事業名	すてっぷde衣類のおゆずり会			
ねらい	・まだ着用できるきれいな服などを収集し、定期的に無料配布することで経済的に困窮した女性などへの支援につなげる。 ・衣類の収集と配布を通じてすてっぷの新たな利用者を獲得するとともに、認知度向上を図る。 ・スーツ貸出事業で使用できそうなスーツも同時に収集して、貸出用スーツの劣化に備える。 ・社会福祉協議会やくらし支援課等と連携することで、支援が必要な人へ確実に開催情報を伝達する。			
対象者	一般市民			
計画分類番号	1111	展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。		
	3211 (2329)	ひとり親家庭の母子・父子が充実した生活を送ることができるよう住宅、就労、医療給付など、さまざまな支援を通してセーフティネットの充実を図る。(再掲)		
実施日等	・2024年8月27日(火)、10月22日(火)、11月25日(月)、2025年1月21日(火)、2月21日(金)、3月10日(月)各回13:00～19:00まで ・2024年9月8日(日)11:00～16:00 全7回(12月は中止)			
内容	①衣類の収集(子どもから大人まで男女問わず収集予定) まだ着れそうな洋服等やスーツの貸出事業で使用できそうなスーツも一緒に収集するように呼びかける。受付時間　9:00～17:00 (子どもから大人まで男女問わず収集する。また、靴、スカーフ、帽子なども含む) ②配布 収集した洋服等は毎月1回すてっぷホールにて無料で配布する。※ただし一人おおむね5点までお持ち帰り可とする。 ※基本職員は常駐せず、通常より多く巡回を行うことでトラブル等に備える。 9月8日(日)はリサイクル本お持ち帰りフェアと同時に開催。			
参加人数	延べ	2,035　　人	お譲り点数	3,444　　点



＜ちらし＞

＜会場＞

利用者の声	・いつも楽しみにしています。 ・子どもの服があって助かっています。
ねらいに対しての成果	・参加者のほとんどが女性であり、毎回参加のリピーターも多く見られた。定期的に開催することで女性の経済的な支援を提供できた。 ・衣類の収集と配布会を実施したことで、これまですてっぷを利用したことがない人にも参加してもらうことができ、すてっぷの認知度向上及び相談など、事業の周知にもつながった。 ・衣類の収集と同時にスーツも多くの寄付をいただき、スーツの貸出事業の劣化に備えることができた。

2024年度　施設の維持・安全管理

＜主な対応実績＞

月	日	内容等	件数
4月	1	授乳室利用	117
	1	授乳室利用	
	1	授乳室利用	
	1	近隣施設案内	
	1	大阪府情報案内	
	1	ホール取り扱い利用者対応	
	1	WiFi開通作業立ち合い	
	3	貸室修繕作業の立合い	
	4	授乳室利用	
	4	ホール取り扱い利用者対応	
	4	印刷機利用サポート、領収書発行	
	5	授乳室利用	
	5	防災問い合わせ	
	6	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	授乳室利用	
	7	両替	
	7	落とし物対応	
	7	ホール取り扱い利用者対応	
	7	貸室備品取り扱い利用者対応	
	7	ホール取り扱い利用者対応	
	7	貸室備品不具合調整対応	
	7	印刷機利用サポート、領収書発行	
	8	豊中市に関する問い合わせ	
	8	紙折機利用案内	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	8	授乳室利用	
	8	ホール取り扱い利用者対応	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	授乳室利用	
	9	ホール取り扱い利用者対応	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	11	授乳室利用	
	11	授乳室利用	
	11	ホール取り扱い利用者対応	
	12	授乳室利用	
	12	授乳室利用	
	12	授乳室利用	
	12	授乳室利用	
	13	授乳室利用	
	13	授乳室利用	
	13	授乳室利用	
	13	ホール取り扱い利用者対応	
	13	貸室備品取り扱い利用者対応	
	14	ホール取り扱い利用者対応	
	14	貸室備品取り扱い利用者対応	
	14	貸室備品不具合調整対応	
	15	授乳室利用	
	15	授乳室利用	
	15	授乳室利用	

月	日	内容等	件数
	15	貸室備品不具合調整対応	
	15	貸室備品取り扱い利用者対応	
	15	印刷機利用サポート、領収書発行	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	貸室備品取り扱い利用者対応	
	17	貸室修繕作業の立合い	
	17	施設保守点検作業の立合い	
	17	ビル清掃対応	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	ホール取り扱い利用者対応	
	18	貸室備品不具合調整対応	
	18	印刷機利用サポート、領収書発行	
	19	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	19	ホール取り扱い利用者対応	
	19	印刷機利用サポート、領収書発行	
	20	授乳室利用	
	20	貸室備品取り扱い利用者対応	
	20	印刷機利用サポート、領収書発行	
	21	授乳室利用	
	21	ホール取り扱い利用者対応	
	21	ホール取り扱い利用者対応	
	21	ホール取り扱い利用者対応	
	21	貸室備品取り扱い利用者対応	
	21	印刷機利用サポート、領収書発行	
	21	両替	
	21	両替	
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	貸室備品取り扱い利用者対応	
	22	豊中市に関する問い合わせ	
	22	両替	
	23	授乳室利用	
	23	豊中市に関する問い合わせ	
	25	授乳室利用	
	25	ホール取り扱い利用者対応	
	25	印刷機利用サポート、領収書発行	
	26	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	26	ホール取り扱い利用者対応	
	26	印刷機利用サポート、領収書発行	
	27	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	27	ホール取り扱い利用者対応	
	27	落とし物対応	

月	日	内容等	件数
	27	落とし物対応	
	27	印刷機利用サポート、領収書発行	
	28	授乳室利用	
	28	ホール取り扱い利用者対応	
	28	ホール取り扱い利用者対応	
	28	ホール取り扱い利用者対応	
	28	豊中市に関する問い合わせ	
	28	印刷機利用サポート、領収書発行	
	29	ホール取り扱い利用者対応	
	29	ホール取り扱い利用者対応	
	29	落とし物対応	
	29	落とし物対応	
	29	近隣施設案内	
	29	豊中市に関する問い合わせ	
	29	両替	
	30	ホール取り扱い利用者対応	
5月	2	授乳室利用	82
	2	印刷機利用サポート、領収書発行	
	3	印刷機利用サポート、領収書発行	
	3	豊中市に関する問い合わせ	
	3	豊中市に関する問い合わせ	
	3	近隣施設案内	
	3	近隣施設案内	
	5	授乳室利用	
	5	ホール取り扱い利用者対応	
	5	印刷機利用サポート、領収書発行	
	5	落とし物対応	
	6	授乳室利用	
	6	授乳室利用	
	6	授乳室利用	
	6	ホール取り扱い利用者対応	
	6	印刷機利用サポート、領収書発行	
	6	落とし物対応	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	近隣施設案内	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	貸室備品取り扱い利用者対応	
	9	近隣施設案内	
	9	ホール音響調査	
	10	印刷機利用サポート、領収書発行	
	11	授乳室利用	
	11	落とし物対応	
	12	ホール取り扱い利用者対応　ホール家電容量説明等	
	12	ホール取り扱い利用者対応　ホール家電容量説明等	
	12	ホール取り扱い利用者対応	
	12	ホール取り扱い利用者対応	
	12	ホール取り扱い利用者対応	
	12	落とし物対応	
	12	落とし物対応	

月	日	内容等	件数
	13	授乳室利用	
	13	授乳室利用	
	13	貸室備品不具合調整対応	
	13	貸室備品取り扱い利用者対応	
	13	印刷機利用サポート、領収書発行	
	14	授乳室利用	
	14	ホール取り扱い利用者対応	
	14	ホール取り扱い利用者対応	
	16	授乳室利用	
	16	ホール取り扱い利用者対応	
	17	ホール取り扱い利用者対応	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	ホール取り扱い利用者対応	
	18	ホール取り扱い利用者対応　ピアノ移動	
	18	ホール照明音響前日調整	
	18	近隣施設案内	
	19	ホール取り扱い利用者対応	
	19	ホール取り扱い利用者対応　楽屋廊下設え	
	19	ホール取り扱い利用者対応	
	19	ホール取り扱い利用者対応	
	19	ホール取り扱い利用者対応　ピアノ移動	
	19	ホール取り扱い利用者対応　ピアノ移動	
	20	授乳室利用	
	20	ホール保守業者対応	
	20	印刷機利用サポート、領収書発行	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	印刷機利用サポート、領収書発行	
	23	授乳室利用	
	23	授乳室利用	
	23	ホール保守業者対応	
	23	印刷機利用サポート、領収書発行	
	24	授乳室利用	
	24	印刷機利用サポート、領収書発行	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	ホール取り扱い利用者対応	
	25	印刷機利用サポート、領収書発行	
	27	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	31	授乳室利用	
	31	授乳室利用	
	31	ホール保守業者対応	
6月	1	授乳室利用	88
	1	印刷機利用サポート、領収書発行	
	1	豊中市に関する問い合わせ	
	2	ホール取り扱い利用者対応	
	2	印刷機利用サポート、領収書発行	
	2	豊中市に関する問い合わせ	

月	日	内容等	件数
	2	豊中市に関する問い合わせ	
	2	豊中市に関する問い合わせ	
	3	授乳室利用	
	3	授乳室利用	
	3	落とし物対応	
	4	授乳室利用	
	4	ホール取り扱い利用者対応	
	4	印刷機利用サポート、領収書発行	
	6	授乳室利用	
	6	ホール取り扱い利用者対応	
	6	ホール取り扱い利用者対応	
	6	印刷機利用サポート、領収書発行	
	6	豊中市に関する問い合わせ	
	7	ホール取り扱い利用者対応	
	7	ホール取り扱い利用者対応	
	7	授乳室利用	
	7	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	落とし物対応	
	7	落とし物対応	
	7	近隣施設案内	
	7	近隣施設案内	
	8	授乳室利用	
	8	落とし物対応	
	8	落とし物対応	
	9	豊中市に関する問い合わせ	
	9	豊中市に関する問い合わせ	
	10	授乳室利用	
	10	授乳室利用	
	10	授乳室利用	
	10	授乳室利用	
	10	印刷機利用サポート、領収書発行	
	13	授乳室利用	
	13	ホール取り扱い利用者対応	
	13	印刷機利用サポート、領収書発行	
	14	授乳室利用	
	14	授乳室利用	
	14	ホール取り扱い利用者対応	
	14	貸室備品不具合調整対応（貸出用プロジェクター）	
	14	貸室備品不具合調整対応	
	14	近隣施設案内	
	14	近隣施設案内	
	15	授乳室利用	
	15	授乳室利用	
	15	授乳室利用	
	15	ホール取り扱い利用者対応（搬入出、個別案内）	
	15	ホール取り扱い利用者対応（備品調整）	
	15	ホール取り扱い利用者対応（操作）	
	15	貸室備品取り扱い利用者対応	
	15	落とし物対応	
	15	落とし物対応	
	16	豊中市に関する問い合わせ	
	17	授乳室利用	

月	日	内容等	件数
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	20	授乳室利用	
	20	ホール取り扱い利用者対応	
	20	印刷機利用サポート、領収書発行	
	20	豊中市に関する問い合わせ	
	21	ホール取り扱い利用者対応	
	22	授乳室利用	
	22	ホール取り扱い利用者対応	
	22	印刷機利用サポート、領収書発行	
	23	授乳室利用	
	23	授乳室利用	
	23	授乳室利用	
	23	貸室備品不具合調整対応（貸出用プロジェクター）	
	23	落とし物対応	
	23	落とし物対応	
	24	授乳室利用	
	24	印刷機利用サポート、領収書発行	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	落とし物対応	
	25	落とし物対応	
	27	授乳室利用	
	27	印刷機利用サポート、領収書発行	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	29	近隣施設案内	
	29	近隣施設案内	
	29	近隣施設案内	
	29	印刷機利用サポート、領収書発行	
7月	1	授乳室利用	92
	1	印刷機利用サポート、領収書発行	
	1	豊中市に関する問い合わせ	
	1	貸室備品取り扱い利用者対応	
	2	豊中市に関する問い合わせ	
	2	貸室備品取り扱い利用者対応	
	2	貸室備品取り扱い利用者対応	
	2	貸室備品取り扱い利用者対応	
	4	印刷機利用サポート、領収書発行	
	4	ホール取り扱い利用者対応	
	5	落とし物対応	
	5	ホール取り扱い利用者対応	
	5	リサイクル本持込みあり、ライブラリー案内	
	5	コピー機利用サポート	
	6	授乳室利用	
	6	印刷機利用サポート、領収書発行	
	6	ホール取り扱い利用者対応（操作）	
	6	貸室備品取り扱い利用者対応	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	

月	日	内容等	件数
	7	ホール取り扱い利用者対応(操作)	
	8	授乳室利用	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	8	ホール取り扱い利用者対応(操作)	
	8	リサイクル本持込みあり、ライブラリー案内	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	落とし物対応	
	9	ホール取り扱い利用者対応(搬入出、個別案内)	
	11	印刷機利用サポート、領収書発行	
	11	ホール取り扱い利用者対応(搬入出、個別案内)	
	11	貸室備品取り扱い利用者対応	
	11	貸室備品取り扱い利用者対応	
	13	落とし物対応	
	13	ホール取り扱い利用者対応(操作)	
	13	豊中市に関する問い合わせ	
	14	ホール取り扱い利用者対応(操作)	
	14	豊中市に関する問い合わせ	
	15	落とし物対応	
	15	ホール取り扱い利用者対応(搬入出、個別案内)	
	15	豊中市に関する問い合わせ	
	15	他市に関する問い合わせ	
	15	貸室備品取り扱い利用者対応	
	16	授乳室利用	
	16	ホール取り扱い利用者対応	
	16	貸室備品取り扱い利用者対応	
	17	消防設備更新立合い	
	18	消防設備更新立合い	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	19	ホール取り扱い利用者対応(操作)	
	19	印刷機利用サポート、領収書発行	
	20	印刷機利用サポート、領収書発行	
	21	リサイクル本持込みあり、ライブラリー案内	
	21	ホール取り扱い利用者対応(ピアノ途中移動)	
	21	印刷機利用サポート、領収書発行	
	22	授乳室利用	
	22	リサイクル本持込みあり、ライブラリー案内	
	22	エトレビル管理に関する問い合わせ	
	22	リサイクル用衣服お預かり	
	22	ホール取り扱い利用者対応(操作)	
	22	印刷機利用サポート、領収書発行	
	23	授乳室利用	
	23	印刷機利用サポート、領収書発行	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	ホール取り扱い利用者対応(操作)	

月	日	内容等	件数
	26	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	26	豊中市に関する問い合わせ	
	26	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	26	印刷機利用サポート、領収書発行	
	27	授乳室利用	
	27	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	27	印刷機利用サポート、領収書発行	
	28	授乳室利用	
	28	リサイクル本持込みあり、ライブラリー案内	
	28	落とし物対応	
	28	ホール取り扱い利用者対応（操作、ピアノ途中移動）	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	29	リサイクル用衣服お預かり	
	30	リサイクル用衣服お預かり	
	30	児童まちあるき施設見学対応	
8月	1	リサイクル用衣服お預かり	77
	1	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	1	大阪府情報案内	
	1	貸室備品取り扱い利用者対応	
	2	リサイクル用衣服お預かり	
	2	リサイクル用衣服お預かり	
	2	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	2	エトレビル管理に関する問い合わせ	
	3	リサイクル用衣服お預かり	
	3	リサイクル用衣服お預かり	
	3	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	3	豊中市に関する問い合わせ	
	4	リサイクル用衣服お預かり	
	4	リサイクル用衣服お預かり	
	4	リサイクル用衣服お預かり	
	4	ホール取り扱い利用者対応（操作）	
	5	授乳室利用	
	5	授乳室利用	
	5	リサイクル用衣服お預かり	
	5	ホール取り扱い利用者対応	
	6	授乳室利用	
	6	リサイクル用衣服お預かり	
	6	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	6	印刷機利用サポート、領収書発行	
	6	豊中市に関する問い合わせ	
	8	貸室備品取り扱い利用者対応	
	9	授乳室利用	
	9	リサイクル用衣服お預かり	
	9	貸室備品取り扱い利用者対応	
	9	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	大阪府情報案内	
	9	貸室備品取り扱い利用者対応	
	10	リサイクル用衣服お預かり	
	10	リサイクル用衣服お預かり	

月	日	内容等	件数
	10	リサイクル用衣服お預かり	
	10	貸室備品取り扱い利用者対応	
	10	印刷機利用サポート、領収書発行	
	10	リサイクル本について	
	11	リサイクル用衣服お預かり	
	12	ホール取り扱い利用者対応	
	15	授乳室利用	
	15	リサイクル用衣服お預かり	
	15	リサイクル用衣服お預かり	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	給水スポットについて	
	17	授乳室利用	
	17	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	近隣施設案内（最寄りの市立図書館）	
	17	豊中市に関する問い合わせ	
	18	近隣施設案内（碁会所）	
	19	授乳室利用	
	19	リサイクル用衣服お預かり	
	19	ホール取り扱い利用者対応	
	20	授乳室利用	
	20	リサイクル用衣服お預かり	
	20	ホール取り扱い利用者対応	
	22	授乳室利用	
	22	リサイクル用衣服お預かり	
	22	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	22	エトレビル管理に関する問い合わせ	
	23	リサイクル用衣服お預かり	
	23	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	23	印刷機利用サポート、領収書発行	
	24	授乳室利用	
	24	リサイクル用衣服お預かり	
	24	リサイクル用衣服お預かり	
	24	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	25	リサイクル用衣服お預かり	
	25	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	25	授乳室利用	
	26	落とし物対応	
	27	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	30	授乳室利用	
	31	授乳室利用	
9月	1	授乳室利用	90
	1	豊中市に関する問い合わせ	
	1	豊中市に関する問い合わせ	
	1	豊中市に関する問い合わせ	
	2	授乳室利用	
	2	授乳室利用	
	2	授乳室利用	
	2	印刷機利用サポート、領収書発行	
	2	貸室備品取り扱い利用者対応	
	2	豊中市に関する問い合わせ	

月	日	内容等	件数
	3	授乳室利用	
	3	印刷機利用サポート、領収書発行	
	3	豊中市に関する問い合わせ	
	5	授乳室利用	
	5	印刷機利用サポート、領収書発行	
	5	リサイクル用衣服お預かり	
	5	近隣施設案内	
	6	印刷機利用サポート、領収書発行	
	6	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	6	リサイクル用衣服お預かり	
	7	授乳室利用	
	7	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	8	授乳室利用	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	8	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	8	近隣施設案内	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	9	貸室備品取り扱い利用者対応	
	10	授乳室利用	
	10	授乳室利用	
	10	印刷機利用サポート、領収書発行	
	10	貸室備品取り扱い利用者対応	
	10	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	12	授乳室利用	
	12	印刷機利用サポート、領収書発行	
	12	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	12	リサイクル用衣服お預かり	
	12	リサイクル用衣服お預かり	
	12	リサイクル用衣服お預かり	
	13	リサイクル用衣服お預かり	
	14	授乳室利用	
	14	印刷機利用サポート、領収書発行	
	14	リサイクル用衣服お預かり	
	14	豊中市に関する問い合わせ	
	15	授乳室利用	
	15	印刷機利用サポート、領収書発行	
	15	エトレビル管理に関する問い合わせ	
	16	授乳室利用	
	17	授乳室利用	
	17	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	19	授乳室利用	
	19	印刷機利用サポート、領収書発行	
	19	貸室備品取り扱い利用者対応	
	19	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	20	近隣施設案内	
	20	近隣施設案内	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	

月	日	内容等	件数
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	印刷機利用サポート、領収書発行	
	21	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	21	リサイクル用衣服お預かり	
	21	リサイクル用衣服お預かり	
	22	印刷機利用サポート、領収書発行	
	22	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	23	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	24	授乳室利用	
	24	印刷機利用サポート、領収書発行	
	24	貸室備品取り扱い利用者対応	
	26	授乳室利用	
	26	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	28	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	28	貸室備品取り扱い利用者対応	
	28	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	29	貸室備品取り扱い利用者対応	
	29	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	29	豊中市に関する問い合わせ	
	29	近隣施設案内	
	30	授乳室利用	
	30	ホール特別設営（第73回戦没者並びに空爆犠牲者追悼式）	
	30	豊中市に関する問い合わせ	
上半期計			546
10月	1	授乳室利用	98
	1	授乳室利用	
	1	授乳室利用	
	1	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	1	貸室備品取り扱い利用者対応	
	1	印刷機利用サポート、領収書発行	
	1	豊中市に関する問い合わせ	
	1	豊中市に関する問い合わせ	
	1	豊中市に関する問い合わせ	
	3	貸室備品取り扱い利用者対応	
	4	授乳室利用	
	4	授乳室利用	
	4	貸室備品取り扱い利用者対応	
	5	授乳室利用	
	5	授乳室利用	
	5	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	5	貸室備品取り扱い利用者対応	
	5	近隣施設ほか案内	
	5	リサイクル用衣服お預かり	
	5	リサイクル用衣服お預かり	
	6	ホール取り扱い利用者対応（操作、個別案内）	
	6	貸室備品取り扱い利用者対応	
	6	印刷機利用サポート、領収書発行	
	6	リサイクル用衣服お預かり	

月	日	内容等	件数
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	豊中市に関する問い合わせ	
	8	授乳室利用	
	8	貸室備品取り扱い利用者対応	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	10	授乳室利用	
	10	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	10	貸室備品取り扱い利用者対応	
	10	その他市民対応	
	11	授乳室利用	
	11	授乳室利用	
	11	貸室備品取り扱い利用者対応	
	11	リサイクル用衣服お預かり	
	12	授乳室利用	
	12	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	12	貸室備品取り扱い利用者対応	
	12	近隣施設ほか案内	
	13	ホール取り扱い利用者対応（操作、個別案内）	
	13	近隣施設ほか案内	
	13	近隣施設ほか案内	
	13	豊中市に関する問い合わせ	
	14	授乳室利用	
	15	授乳室利用	
	15	授乳室利用	
	15	授乳室利用	
	15	貸室備品取り扱い利用者対応	
	15	印刷機利用サポート、領収書発行	
	15	その他市民対応	
	17	授乳室利用	
	17	貸室備品取り扱い利用者対応	
	17	印刷機利用サポート、領収書発行	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	19	貸室備品取り扱い利用者対応	
	19	印刷機利用サポート、領収書発行	
	19	リサイクル用衣服お預かり	
	20	ホール取り扱い利用者対応（操作、個別案内）	
	20	印刷機利用サポート、領収書発行	
	20	近隣施設ほか案内	
	20	近隣施設ほか案内	
	20	近隣施設ほか案内	
	20	リサイクル用衣服お預かり	
	20	リサイクル用衣服お預かり	
	21	授乳室利用	
	21	ホール取り扱い利用者対応（個別案内）	
	22	ホール取り扱い利用者対応（個別案内）	
	22	豊中市に関する問い合わせ	
	22	リサイクル用衣服お預かり	
	24	授乳室利用	
	24	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	24	貸室備品取り扱い利用者対応	

月	日	内容等	件数
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	ホール取り扱い利用者対応（操作、搬入出、個別案内）	
	25	印刷機利用サポート、領収書発行	
	25	豊中市に関する問い合わせ	
	26	近隣施設ほか案内	
	27	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	27	ホール取り扱い利用者対応（個別案内）	
	27	印刷機利用サポート、領収書発行	
	27	近隣施設ほか案内	
	28	授乳室利用	
	28	ホール取り扱い利用者対応（個別案内）	
	28	貸室備品取り扱い利用者対応	
	28	印刷機利用サポート、領収書発行	
	29	貸室備品取り扱い利用者対応	
	31	授乳室利用	
	31	授乳室利用	
	31	リサイクル用衣服お預かり	
11月	1	授乳室利用	84
	1	貸室備品取り扱い利用者対応	
	2	印刷機利用サポート、領収書発行	
	3	授乳室利用	
	3	近隣施設ほか案内	
	4	授乳室利用	
	4	授乳室利用	
	4	6階の授乳室利用（5階使用中のため）	
	4	ホール取り扱い利用者対応	
	5	授乳室利用	
	5	授乳室利用	
	5	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	印刷機利用サポート、領収書発行	
	8	貸室備品取り扱い利用者対応	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	リサイクル用衣服お預かり	
	9	ホール取り扱い利用者対応	
	9	近隣施設ほか案内	
	10	授乳室利用	
	10	ホール取り扱い利用者対応	
	11	印刷機利用サポート、領収書発行	
	12	リサイクル用衣服お預かり	
	14	授乳室利用	
	14	印刷機利用サポート、領収書発行	
	14	ライブラリー書籍返却（蔵書点検休室のため）	
	14	ライブラリー書籍返却（蔵書点検休室のため）	
	14	ライブラリー書籍返却（蔵書点検休室のため）	
	14	ライブラリー書籍返却（蔵書点検休室のため）	
	14	豊中市に関する問い合わせ（窓口問い合わせ）	
	14	ホール取り扱い利用者対応	
	15	授乳室利用	
	15	ライブラリー書籍返却（蔵書点検休室のため）	
	15	ライブラリー書籍返却（蔵書点検休室のため）	

月	日	内容等	件数
	15	ライブラリー書籍返却(蔵書点検休室のため)	
	15	リサイクル用衣服お預かり	
	15	ホール取り扱い利用者対応	
	16	授乳室利用	
	16	印刷機利用サポート、領収書発行	
	16	ホール取り扱い利用者対応	
	17	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	ホール取り扱い利用者対応	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	印刷機利用サポート、領収書発行	
	18	ライブラリー書籍返却(蔵書点検休室のため)	
	18	ライブラリー書籍返却(蔵書点検休室のため)	
	18	ライブラリー書籍返却(蔵書点検休室のため)	
	18	豊中市に関する問い合わせ(市営住宅ほか)	
	18	豊中市に関する問い合わせ(就労)	
	18	近隣施設ほか案内	
	19	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	19	ライブラリー書籍返却(蔵書点検休室のため)	
	19	ライブラリー書籍返却(蔵書点検休室のため)	
	19	ホール取り扱い利用者対応	
	21	印刷機利用サポート、領収書発行	
	21	ホール取り扱い利用者対応	
	22	授乳室利用	
	22	ホール取り扱い利用者対応	
	23	授乳室利用	
	23	印刷機利用サポート、領収書発行	
	23	ホール取り扱い利用者対応	
	23	近隣施設ほか案内	
	24	印刷機利用サポート、領収書発行	
	24	ホール取り扱い利用者対応	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	他施設紹介(税務相談)	
	25	リサイクル用衣服お預かり	
	25	リサイクル用衣服お預かり	
	26	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	26	ホール取り扱い利用者対応	
	28	ホール取り扱い利用者対応	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	29	ホール取り扱い利用者対応	
	30	授乳室利用	
	30	授乳室利用	
	30	ホール取り扱い利用者対応	
12月	1	貸室備品取り扱い利用者対応	59
	1	豊中市等に関する問い合わせ(住まい)	

月	日	内容等	件数
	1	豊中市等に関する問い合わせ(住まい)	
	1	近隣施設ほか案内	
	1	近隣施設ほか案内	
	1	近隣施設ほか案内	
	2	授乳室利用	
	2	授乳室利用	
	2	授乳室利用	
	3	授乳室利用	
	3	授乳室利用	
	3	授乳室利用	
	3	授乳室利用	
	3	印刷機利用サポート、領収書発行	
	5	授乳室利用	
	5	印刷機利用サポート、領収書発行	
	6	授乳室利用	
	6	授乳室利用	
	6	貸室備品取り扱い利用者対応	
	6	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	貸室備品取り扱い利用者対応	
	7	印刷機利用サポート、領収書発行	
	8	ホール取り扱い利用者対応	
	8	近隣施設ほか案内	
	8	近隣施設ほか案内	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	10	ホール取り扱い利用者対応	
	12	授乳室利用	
	12	ホール取り扱い利用者対応	
	13	授乳室利用	
	14	ホール取り扱い利用者対応	
	14	近隣施設ほか案内	
	14	近隣施設ほか案内	
	15	ホール取り扱い利用者対応	
	15	近隣施設ほか案内	
	16	授乳室利用	
	16	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	授乳室利用	
	17	印刷機利用サポート、領収書発行	
	19	印刷機利用サポート、領収書発行	
	20	授乳室利用	
	20	印刷機利用サポート、領収書発行	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	貸室備品取り扱い利用者対応	
	21	ホール取り扱い利用者対応	
	22	ホール取り扱い利用者対応(舞台装置搬入出)	
	22	ホール取り扱い利用者対応(その他)	
	22	近隣施設ほか案内	
	22	すてっぷ年末年始カレンダー	
	22	すてっぷ年末年始カレンダー	

月	日	内容等	件数
	23	近隣施設ほか案内	
	24	近隣施設ほか案内	
	26	すてっぷ年末年始カレンダー	
	26	すてっぷ年末年始カレンダー	
	28	授乳室利用	
1月	4	市他館利用案内	63
	4	豊中市等に関する問い合わせ(住まい)	
	4	豊中市等に関する問い合わせ(住まい)	
	4	豊中市等に関する問い合わせ(住まい)	
	5	豊中市等に関する問い合わせ(住まい)	
	5	豊中市等に関する問い合わせ(住まい)	
	5	豊中市等に関する問い合わせ(住まい)	
	5	豊中市等に関する問い合わせ(住まい)	
	6	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	館内他店舗案内	
	7	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	ホール取り扱い利用者対応	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	10	授乳室利用	
	10	授乳室利用	
	10	授乳室利用	
	10	館内他店舗案内	
	11	授乳室利用	
	11	ホール取り扱い利用者対応	
	12	ホール取り扱い利用者対応	
	13	授乳室利用	
	13	授乳室利用	
	13	授乳室利用	
	13	ホール取り扱い利用者対応	
	14	授乳室利用	
	14	授乳室利用	
	14	印刷機利用サポート、領収書発行	
	16	授乳室利用	
	16	物品貸出問い合わせ	
	17	近隣施設案内	
	18	印刷機利用サポート、領収書発行	
	19	印刷機利用サポート、領収書発行	
	19	ホール取り扱い利用者対応	
	19	貸室備品取り扱い利用者対応	
	20	授乳室利用	
	20	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	印刷機利用サポート、領収書発行	
	23	授乳室利用	
	23	印刷機利用サポート、領収書発行	
	24	車椅子貸出問い合わせ	

月	日	内容等	件数
	25	ホール取り扱い利用者対応（舞台装置搬入出）	
	26	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	26	トイレ詰まり通管作業	
	27	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	27	印刷機利用サポート、領収書発行	
	27	ホール取り扱い利用者対応	
	28	「停電を伴う電気設備定期点検」のための5、6階中央監視盤等切電対応	
	30	授乳室利用	
	30	授乳室利用	
	30	「停電を伴う電気設備定期点検」からの館内復旧作業	
	30	「停電を伴う電気設備定期点検」による館内一部空調不具合への応急復旧対応	
	30	ホール取り扱い利用者対応	
	31	授乳室利用	
	31	印刷機利用サポート、領収書発行	
2月	1	授乳室利用	73
	1	ホール取り扱い利用者対応	
	1	印刷機利用サポート、領収書発行	
	2	ホール取り扱い利用者対応	
	3	授乳室利用	
	3	授乳室利用	
	3	市他館利用案内	
	4	授乳室利用	
	4	授乳室利用	
	5	貸室パーティション緊急修繕対応	
	6	授乳室利用	
	6	ホール取り扱い利用者対応	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	ホール取り扱い利用者対応	
	7	貸室備品取り扱い利用者対応	
	7	貸室備品取り扱い利用者対応	
	7	市他館利用案内	
	8	貸室備品取り扱い利用者対応	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	確定申告資料に関する問い合わせ	
	9	市他館利用案内	
	10	授乳室利用	
	10	授乳室利用	
	10	貸室備品取り扱い利用者対応	
	10	印刷機利用サポート、領収書発行	
	11	授乳室利用	
	11	貸室備品取り扱い利用者対応	
	11	印刷機利用サポート、領収書発行	
	13	ホール取り扱い利用者対応	
	13	貸室備品取り扱い利用者対応	
	14	授乳室利用	
	14	授乳室利用	
	14	授乳室利用	
	14	貸室備品取り扱い利用者対応	
	14	印刷機利用サポート、領収書発行	

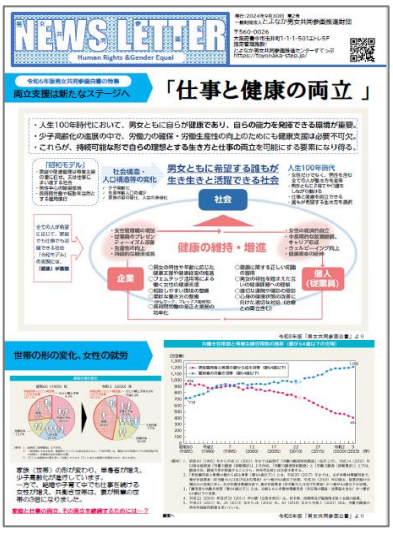
月	日	内容等	件数
	15	授乳室利用	
	15	ホール取り扱い利用者対応	
	15	貸室備品取り扱い利用者対応	
	15	印刷機利用サポート、領収書発行	
	15	豊中市他施設に関する問い合わせ	
	15	館内他店舗案内	
	15	施設出入口ドア修繕対応	
	16	授乳室利用	
	16	ホール取り扱い利用者対応	
	16	館内他店舗案内	
	17	ホール取り扱い利用者対応	
	17	貸室備品取り扱い利用者対応	
	18	ホール取り扱い利用者対応	
	18	貸室備品取り扱い利用者対応	
	20	貸室備品取り扱い利用者対応	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	貸室備品取り扱い利用者対応	
	21	印刷機利用サポート、領収書発行	
	21	確定申告資料に関する問い合わせ	
	22	授乳室利用	
	22	ホール取り扱い利用者対応	
	22	貸室備品取り扱い利用者対応	
	22	印刷機利用サポート、領収書発行	
	22	豊中市他施設に関する問い合わせ	
	22	確定申告資料に関する問い合わせ	
	22	館内他店舗案内	
	22	市他館利用案内	
	24	授乳室利用	
	25	貸室備品取り扱い利用者対応	
	27	ホール取り扱い利用者対応	
	27	貸室備品取り扱い利用者対応	
	28	貸室備品取り扱い利用者対応	
	27	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
3月	1	ホール取り扱い利用者対応	63
	1	貸室備品取り扱い利用者対応	
	1	豊中市に関する問い合わせ	
	2	印刷機利用サポート、領収書発行	
	2	豊中市に関する問い合わせ	
	4	印刷機利用サポート、領収書発行	
	4	授乳室利用	
	4	市他館利用案内	
	6	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	授乳室利用	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	8	授乳室利用	
	8	授乳室利用	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	

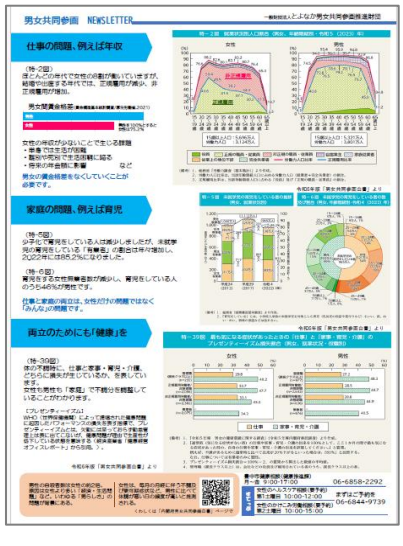
月	日	内容等	件数
	9	豊中市に関する問い合わせ	
	10	印刷機利用サポート、領収書発行	
	13	印刷機利用サポート、領収書発行	
	13	授乳室利用	
	14	授乳室利用	
	14	授乳室利用	
	15	印刷機利用サポート、領収書発行	
	15	貸室備品取り扱い利用者対応	
	17	ホール取り扱い利用者対応	
	18	印刷機利用サポート、領収書発行	
	18	授乳室利用	
	18	ホール取り扱い利用者対応	
	20	授乳室利用	
	20	授乳室利用	
	20	市他館利用案内	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	貸室備品取り扱い利用者対応	
	21	市他館利用案内	
	22	印刷機利用サポート、領収書発行	
	22	館内他店舗案内	
	22	館内他店舗案内	
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	23	ホール取り扱い利用者対応	
	23	豊中市に関する問い合わせ	
	24	印刷機利用サポート、領収書発行	
	24	ホール取り扱い利用者対応	
	24	ホール取り扱い利用者対応	
	24	豊中市に関する問い合わせ	
	24	市他館利用案内	
	24	授乳室利用	
	24	授乳室利用	
	25	豊中市に関する問い合わせ	
	25	市他館利用案内	
	25	市他館利用案内	
	25	授乳室利用	
	27	印刷機利用サポート、領収書発行	
	27	ホール取り扱い利用者対応	
	27	ホール取り扱い利用者対応	
	28	ホール取り扱い利用者（落とし物探索対応）	
	28	ホール取り扱い利用者（落とし物探索対応）	
	29	豊中市に関する問い合わせ	
	29	授乳室利用	
	30	ホール取り扱い利用者（落とし物探索対応）	
	30	豊中市に関する問い合わせ	
	30	館内他店舗案内	
下半期計			440
通期合計			986

男女共同参画ニュースレターの発行

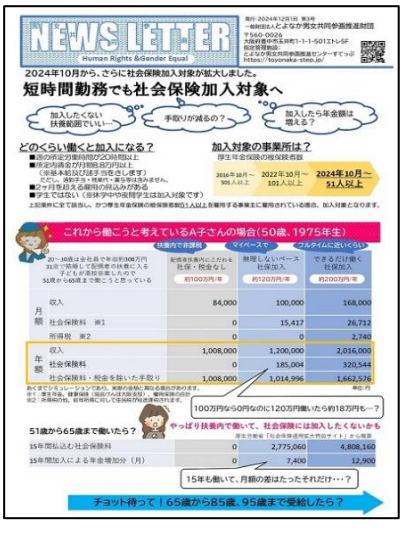
男女共同参画ニュースレター第1号

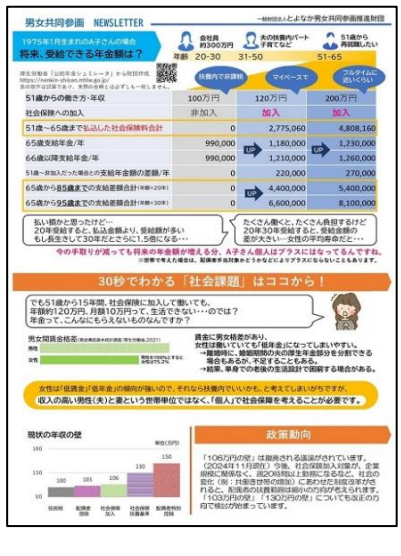
男女共同参画ニュースレター第2号





男女共同参画ニュースレター第3号

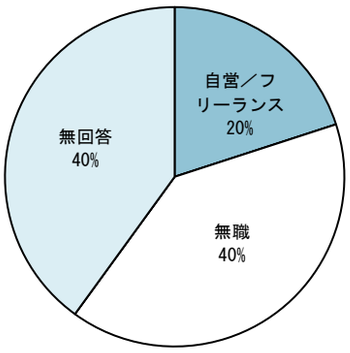




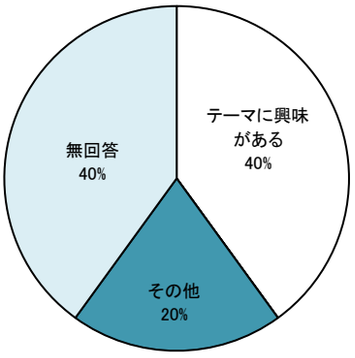
事業名	若年シングル女性のための「気軽におしゃべり カフェタイム」
ねらい	・生きづらさを感じている若年層の女性が気軽に集まり、社会の規範に縛られずに交流できる居場所を提供する。 ・外出の動機づけになり、自分の考えを安心して話すことでエンパワメントを図る。 ・すてっぷの相談室につなげる窓口的な役割を担う。
対象者	生きづらさを感じている40歳くらいまでの独身女性
計画分類番号	1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 3118(3215)　困難や生きづらさなどを有する若者が社会で生きる力を育むため、それぞれの状況に応じた段階的な支援に取り組む。
実施日等	2024年①5月12日、②8月11日、③11月10日、④2025年2月9日 いずれも日曜日14:00～15:30
内容	・フリートーク、手仕事（塗り絵など） ・参加①1人、②1人、③0人、④3人 ※申込不要、途中参加、早退OKの集まり
講師	―

定員	―　人	応募率	―　%	参加率	―　%	出席率	―　%
応募人数	―　人（女性 ―人 男性 ―人）	参加人数	5　人（女性 5人 男性 ―人）				

＜チラシ＞



＜職業＞

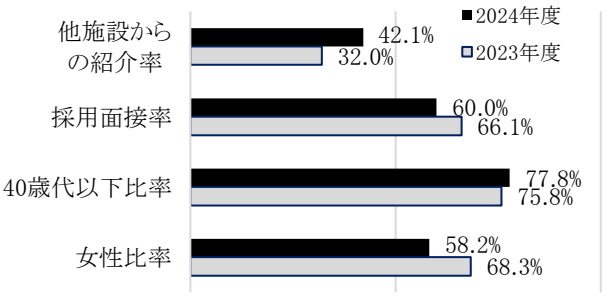


＜参加動機＞

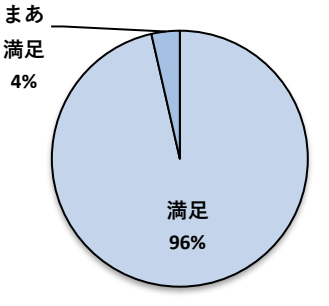
参加者の声	・いろいろなお話が出来て、気分が少し楽になりました。ありがとうございました。 ・カフェタイムは初めて参加しましたが、皆さん優しい雰囲気で塗り絵をしながらお話できてすごく楽しかったです♪　また参加したいので、これからも企画して下さるとうれしいです。今日は楽しい時間をありがとうございました。 ・聞いてるだけでも楽しかったですし、皆さん優しくて話しやすかったです。良い情報をたくさんいただけました。
ねらいに対しての成果	・職場、家族など、さまざまな事情により、他者との関係がもちにくく生きづらさを感じている女性が、アドバイスや批判を受けることなく安心して話すことができる居場所として機能することができた。 ・相談室のパンフレットを紹介し、相談室の利用を促すことができた。

事業名	すてっぷdeスーツレンタル（スーツ貸出事業）
ねらい	・日常生活に困難や課題を抱える市民に、就職面接用衣類の貸出を行い、就労の促進を図る。
対象者	日常生活に困難や課題を抱える豊中市在住、在勤、在学の人
計画分類番号	2224(3124)　女性の就労支援のための相談対応を進める。 2226(3126)　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。 3131(3214)　年齢、身体的機能、家族構成、就労経験などの理由により就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人に、相談や各種講座、職業紹介などの支援を行う。
実施日等	2024年4月1日（月）～2025年3月31日（月）　貸出時間：9時～17時
内容	専用就職面接用衣類等貸出受付、衣類等の貸出・返却（サイズ・数量・破損の点検・借受入の本人確認・本人確認書類の写し取得）、利用者への困窮状況の聴き取り、相談窓口等の案内、面接結果の受理、アンケート、在庫管理等
貸出物	女性用スーツ（ジャケット10/パンツ8/スカート4）、ブラウス8、靴8、バック3 男性用スーツ6、カッターシャツ6、ネクタイ3、ベルト3、靴6、バック3、ガーメントバック
貸出件数	137　件　（　女　性　83　人　男性　54　人）

＜チラシ＞



＜スーツ貸出事業の特長＞



＜満足度＞

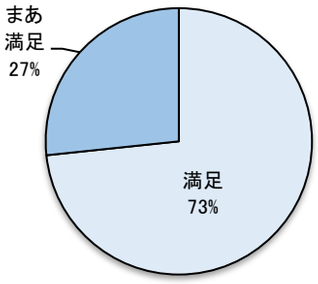
参加者の声	・駅からも近く、とても利用しやすいと思います。今まであまり「すてっぷ」の中身を知らなかったのですが、今回のスーツレンタル以外にも、市民のための色々な企画があるようですので、もっと「すてっぷ」について知りたいと思いました。 ・子連れでスーツを借りに行きましたが受付の方がとても親切で心が温かくなりました。靴のサイズの交換や試着もさせていただき感謝しております。おかげさまで面接に行くことができました。ありがとうございます ・6月の和田彩花さんの講演会をきっかけにすてっぷとLINEで繋がりました。そのお陰で今回スーツをお借りできましたし、衣類のおゆずり会に子供靴をお譲りできました。ありがとうございました。 ・豊中市民の人に寄り添ってくれるような支援をありがとうございます。
ねらいに対しての成果	・スーツ貸出事業の利用で就職につながった、という報告が多数あり、就労促進効果が確認できた。 ・本事業がきっかけですてっぷに初めて来館される方も多数おり、チラシ等も一緒にお渡しすることで、認知度向上や講座や情報などの利用するきっかけとなった。また、就労をめざすためのスペース「すてっぷα」でスーツの貸出をご案内したところ、貸出につながった。また、相談室をご利用された方からの利用があった。

事業名	【研修事業】 男女共同参画センターや女性センターで働くスタッフによる交流会 ～チラシから学ぶ講座企画のコツ～
ねらい	・他の男女共同参画センターのスタッフと交流することにより、連携やネットワークづくりに活かす。 ・他センターの職員と交流することで事業の取組みや視点を学び、日々の業務に活かしていく。 ・他センターの企画内容に触れることで、自館で実施する企画の参考にしてもらう。
対象者	女性センターや男女共同参画センターで働く勤務年数が5年未満のスタッフ
計画分類番号	1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 3151　互いの力を高め合うため、共通の課題・目標を持つ個人のグループ化を支援する。
実施日等	2025年1月24日（金）13:30～15:30
内容	・人気のある講座のチラシと苦戦した講座のチラシを持参してもらう ・ワークシートに落とし込んでもらう（ワークシートは講師が準備） ・持参したチラシをプレゼン ・講師のアドバイス、質疑応答、参加者との意見交換 ・企画のブラッシュアップをしてもらう ・フリートーク（交流） ※チラシについては、次年度実施する予定のチラシ等でも可
講師	岸上　真巳　　（一般財団法人大阪男女いきいき財団）

定員	20　人	応募率	85.0　%	参加率	85.0　%	出席率	100.0　%
応募人数	17　人（女性　16　人　男性　1　人）	参加	17　人（女性　16　人　男性　1　人） 11館（すてっぷ含む）				

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・本日はありがとうございました。施設職員向け（実務者レベル）の研修はなかなかありませんので大変参考になりました。いつもすてっぷさんの講座を参考にさせていただいております。今後ともよろしくお願いいたします。 ・ワークの中でなるほどと思える先生からのフィードバックを頂けた。また、他のセンターの方と意見交換できた点も有意義でした。 ・色んな意見を聞くことができ、発見があったので。そして皆さんも工夫されているんだな…と心強く思いました。
ねらいに対しての成果	・今回は過去最多の11施設から参加があった。交流会終了後に他センターから事業についての相談あり、少しずつではあるが、ネットワーク形成の前進が見られた。 ・チラシを通して事業について意見交換することで新たな発見につながった。また、講師からチラシの作成や講座の組み立て方についてのアドバイスがあり、参加者の業務に役立つ交流会となった。 ・他センター職員との交流は、自センターの欠けている部分だけでなく、良い部分も発見することが出来て、互いのモチベーションアップにもつながった。